

第5回

第24回

第39回

日整全国
少年柔道形競技会

文部科学大臣杯争奪

日整全国
少年柔道大会

文部科学大臣杯争奪

日整全国
柔道大会

厚生労働大臣旗争奪

【日時】平成27年10月12日(体育の日)

【開会】午前8時開場 午前9時開始

【会場】「講道館」大道場・学校道場・女子部道場

主催 公益社団法人日本柔道整復師会

後援 文部科学省・厚生労働省・東京都・公益財団法人講道館

公益財団法人全日本柔道連盟・公益財団法人東京都柔道連盟・産経新聞社

協賛 公益社団法人全国柔道整復学校協会・公益財団法人柔道整復研修試験財団

一般社団法人日本柔道整復接骨医学会・日本柔道整復師国民年金基金

日本柔道整復師協同組合

主管 日本柔道整復師会 関東ブロック会／東京ブロック会



柔道整復師倫理綱領

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民族医学として伝承してきたところであるが、限りない未来へ連綿として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。

ここに柔道整復師は、その名誉を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓うものである。

1. 柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。
2. 日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。
3. 相互に尊敬と協力を努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。
4. 学問を尊重し技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度と誠意を以て接する。
5. 業務上知りえた秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別、社会的地位などにかかわらず患者の回復に全力を尽くす。

昭和62年6月14日制定



ご挨拶

公益社団法人 日本柔道整復師会
会長 工藤鉄男

文部科学大臣杯争奪第24回日整全国少年柔道大会、第5回日整全国少年柔道形競技会、並びに厚生労働大臣旗争奪第39回日整全国柔道大会が、全国都道府県から選抜された少年少女選手と日整16ブロックの代表選手のご参加をいただき、盛大に開催できますことを大会会長として衷心より御礼申し上げます。

本大会は、日本古来の武道である柔道を通じて、少年少女の心身の健全な育成に努めるとともに、柔道整復師が日頃業務と関わりある柔道を通じて、自己の鍛錬と研鑽に努め、柔道の普及発展に寄与することを目的として開催しております。

少年少女の柔道大会と併せて、形競技会も、今大会より予選ラウンドを含め、全ての競技が7階大道場で行われることとなりました。競技に参加する選手の皆様も、記念すべき今競技会で、御父兄の熱い視線を受けて、優秀な演武が披露されますことを大変楽しみにしております。

嘉納治五郎師範が掲げた講道館柔道は、心を磨き、体を鍛え、豊かな人間形成を目指す、我が国の長い歴史と伝統に培われた世界に誇る文化であります。

出場される選手の皆様方は、礼節を重んじて、日頃鍛錬された技と精神力とを遺憾なく発揮され、力一杯、悔いのない試合をされることを望みます。

また、試合を通して、ふれあいと交流の輪を広げ、素晴らしい思い出をたくさん作っていただきたいと思います。そして、今後も更に柔道を通し、誇りと自信ある日本人として成長されることを期待します。

来る2020年には、オリンピック・パラリンピック東京大会が開催される予定ですが、我々柔道整復師もこの大会の中で救護活動等に参画できるよう、現在関係省庁に積極的な働きかけをしております。

5年後のオリンピックに出場する有望な選手が今大会の中から現れることを大いに期待し、その際には本会が積極的にサポートできるような体制を整えていきたいと思っております。オリンピック金メダルに向かって益々精進されることを期待します。

本大会開催にあたり、ご後援をいただきました文部科学省・厚生労働省・東京都・講道館・全日本柔道連盟・東京都柔道連盟・産経新聞社、ご協賛をいただきました全国柔道整復学校協会・柔道整復研修試験財団・日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師国民年金基金、日本柔道整復師協同組合、そして、企画・運営にご尽力いただきました関係者の皆様に心より感謝を申し上げ、挨拶といたします。



祝 辞

厚生労働大臣

塩 崎 恭 久

第39回日整全国柔道大会が開催されるにあたり、一言お祝いの言葉を申し上げます。

公益社団法人日本柔道整復師会におかれましては、設立以来、柔道整復の発展にご尽力され、国民の健康の保持に大きく貢献されてきたことに心から敬意を表します。

ご承知のとおり、日本はこれまでにない少子高齢社会を迎えており、国民が安心でき、生き甲斐を持って暮らせる豊かな社会を築き上げることが重要な課題となっています。また、近年、国民の健康に対する関心が高まるとともに、健康サービスへの需要は多様化してきています。

こうした中、今後も国民の期待に応じた良質な施術を提供していただくためには、まずは柔道整復師の皆様ご自身が健全・健康であることが重要であり、その上で、さらなる技術の向上に励んでいただくことが求められています。

柔道整復師の皆様が、その業務と密接な関わりのある柔道を通じて、自己を鍛錬し、これを糧として発展を目指されることは、大変意義深いことです。

本大会に参加される選手の皆さんが、日頃の練習の成果を存分に発揮されることを願うとともに、本大会を通じて、柔道整復師の皆様が自己研鑽を重ね、これまで以上にその真価を発揮されていくことを期待しています。

最後になりますが、公益社団法人日本柔道整復師会のご発展と、お集まりの皆様のご健勝、ご活躍を祈念して、お祝いの言葉といたします。

平成27年10月12日



祝 辞

文部科学大臣

下 村 博 文

文部科学大臣杯争奪第24回日整全国少年柔道大会及び第5回日整全国少年柔道形競技会が、全国から多数の参加者を得て、盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

全国各地の予選を勝ち抜き、晴れて都道府県の代表として出場される皆さん、誠におめでとうございます。皆さんがこの舞台にいるのは、真剣に柔道に取り組み、日々の厳しい稽古を積み重ねてきた成果であるとともに、皆さんを支えてくださる指導者、御家族の方々の支援があってこそのものであります。支えていただいた方々への感謝の気持ちを胸に、自信を持って試合に臨んでください。

柔道をはじめとする武道は、我が国固有の文化であり、自らを律し、相手を尊重する態度を養うなど豊かな人間形成に寄与するものです。文部科学省としても、武道の振興に今後より一層取り組んでまいります。

選手の皆さん、日頃の練習の成果を十分に発揮するとともに、交流の輪を広げてすばらしい思い出をたくさんつくってください。そして、明るく、たくましく、心豊かに成長されることを期待しています。

結びに、伝統ある本大会の開催、運営に御尽力いただきました関係の皆様方に敬意と感謝の意を表しますとともに、本大会の成功を祈念し、お祝いの言葉といたします。

日整全国少年柔道大会
日整全国少年柔道形競技会
日整全国柔道大会

次第

開 会

- 1 役員選手入場
- 1 国歌斉唱
- 1 開会宣言
- 1 会長挨拶
- 1 来賓祝辞
- 1 優勝杯（旗）、準優勝杯返還
- 1 表彰（会員柔道）
- 1 試合場の注意
- 1 選手宣誓

形競技・柔道試合 等

- 1 形競技会（少年形）
- 1 団体トーナメント試合（会員柔道）
- 1 「投の形」「古式の形」演武
- 1 表彰（少年形・会員柔道）
- 1 健康柔（やわら）体操
- 1 団体トーナメント試合（少年柔道）

閉 会

- 1 表彰（少年柔道）
- 1 講評
- 1 閉会宣言
- 1 役員選手退場

第24回日整全国少年柔道大会
 第5回日整全国少年柔道形競技会
 第39回日整全国柔道大会

進行表

	7F 大道場	6F 学校道場 ・ 5F 女子部道場
8:00	開場	
8:20	優秀選手・フェアプレー賞選考委員会議 (少年柔道・会員柔道) 審判員・監督会議	
8:30	(少年形) 監督会議	
8:40	選手入場 国歌斉唱	
9:00	開会式 (少年柔道・少年形・会員柔道) ・開会宣言 ・会長挨拶 ・来賓祝辞、来賓紹介 ・優勝杯(旗)、準優勝杯返還 ・表彰(功労賞、特別表彰、出場証授与) ・試合上の注意 ・選手宣誓	
9:20	(少年形) 予選	(会員柔道) 団体トーナメント試合 準々決勝まで ~11:20 ※準決勝から7F 大道場へ
11:00	(少年形) 決勝	
11:50	(会員柔道) 準決勝	←
12:10	(会員柔道) 投の形、古式の形 演武	
12:20	(会員柔道) 決勝	
12:40	表彰 (少年形・会員柔道)	
13:00	健康柔(やわら)体操	
13:10	(少年柔道) 団体トーナメント試合	
16:05	(少年柔道) 団体トーナメント試合 準決勝	
16:25	(少年柔道) 団体トーナメント試合 決勝	
16:40	閉会式 ・表彰 (少年柔道) ・講評 ・閉会宣言	
17:00	終了	

大会役員

(敬称略・順不同)

大会名誉会長

上村春樹 宗岡正二

大会顧問

関根忍 楠崎正人 碓井貞成 海老根東雄
茂住延壯 萩原正

大会相談役

反町健二郎 山口綱孝 沢田守 木山時雨

大会会長

工藤鉄男

大会副会長

萩原正和 松岡保

大会参与

豊嶋良一 佐藤金一 三橋裕之 安田剛
森川伸治 萩原隆 市川善章 和田秀樹
渡辺寛 伊藤宣人 大藤忠昭 石原誠
原正和 伊藤述史 富永敬二 内山富之
寺本欽弥

参 与

(敬称略・順不同)

二男彬行次彦弘邦昭男夫健幸一晃彦由磨典夫也晃司一隆雄雄久清一治二弘照明幸生幸輔治郎均
一國祐昌正邦 英重三和 佳洋義時 勝敏欣 尚吉 健松恒 喜弘信貴芳英信邦弘泰榮惠

崎村添美世江井藤村田藤山本田村山田川藤藤女原田野水井部藤谷澤林口口本井木崎藤本田田口
天門池宇^佐久相櫻尾中江伊小橋清岡大池及齊竹^月五大町牧清櫻阿安嶋小田川岩増鈴山加宮村太橋

悦彦詞郎利喜規勉二郎正教三公幸雄淳治環一夫清則光郎之史彦洋努利郎宣郎夫信三磨介郎巳治

鋼康敦四治重守 栄傳行光松將義春 幸 英富 知弘滿伸高正和 孝道宗倉靖秀周琢健平利清

川浦下橋川増原田部原木田田原留條屋本藤上代村橋木谷井口井元木 野田本口野岡達川川本

荒井木高斎富市上磯栗鈴鎌柳西吉西土岡佐村田田高並苅深浜酒山鈴堀鹿柴塚川永富伊大小楠内

聰利作毅雄重義夫勉高夫郎晴了一榮隆郎誠之二洋勇夫治宏吾保優一一億彦美司豊司良伸也信生

祐健 正博眞貴 三辰健稔稔紘共 裕二 寿祥 政智 省 隆貴長淳正健 真尚敏哲和開

原藤田岸谷村田村部口橋田間島下林藤 時藤岡井岸橋館井田田合子川田尾木山田田藤高川藤須

松近山山柏本石西阿山高石佐^久西松若加関目遠片石根高小新吉高河砂^谷長豊長佐^々徳山前近神塩加奈

二一雄雄雄光光宏博義道博重夫隆久二弘裕司明浩民久久博雄美輝彦秀雄信則也朝明典郎一夫郎政

定洋壽照郁啓歳宣 正紀 政孝芳官良基 公 雅一和武 茂益豊剛和岩利達信正輝明英^治八哲圭^一光

嘉合原羽山木田山柳代川畑村島田田池村田藤柳澤辺本藤原子子 谷川川江田來施久坂保川松村良

比小栗塚青八村丸小網石大西瀬黒永小松櫻佐一^ツ深渡岡齋春金金林二^ツ藤早中池根布徳野久小重松平

第24回日整全国少年柔道大会
 第5回日整全国少年柔道形競技会
 第39回日整全国柔道大会

審判員名簿 (敬称略・順不同)

審判長 鮫島元成

氏名	出場地区	氏名	出場地区
筒井寛幸	北海道	荻野義之	埼玉県
成田信一郎	東北	藤崎満	千葉県
藤川進	北関東	大友隆雄	神奈川県
雨谷紀雄	中関東	渡邊易彦	山梨県
英道生	南関東	別所道記	東京都
原豊	東京	真喜志慶治	講道館
小林修	北信越東部	下山陽邦	講道館
神田雅春	北信越西部	細谷吉隆	千葉県
白井康二	東海東部	妹尾徹	千葉県
渡邊勇次	東海西部	松本鉄雄	神奈川県
吉田新吾	大阪	加藤学	神奈川県
米澤祐一	近畿	室田次朗	神奈川県
藤原澄男	中国	松崎勝美	神奈川県
鎌倉和広	四国	徳留義見	神奈川県
泰川雅典	九州	難波英樹	東京都
松本明	茨城県	井上直哉	東京都
市川建	栃木県	木目沢哲哉	東京都
田島隆行	群馬県	上本英彦	東京都

柔道審判担当表

(○印は主任)

第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
○白井康二	○原豊	○英道生	○大友隆雄
松本鉄雄	成田信一郎	藤原澄男	小林修
筒井寛幸	渡邊易彦	井上直哉	荻野義之
○真喜志慶治	○吉田新吾	○下山陽邦	○鎌倉和広
米澤祐一	室田次朗	難波英樹	田島隆行
上本英彦	泰川雅典	徳留義見	別所道記
○加藤学	○藤川進	○神田雅春	○松本明
市川建	妹尾徹	松崎勝美	細谷吉隆
木目沢哲哉	藤崎満	雨谷紀雄	渡邊勇次

形審査担当表

佐藤正	宇津木俊博	片田誠	向井幹博
小志田憲一	山本三四郎		

柔道試合場担当主任

第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
齋藤武久	佐久間武志	小館智治	片山幸市

第24回日整全国少年柔道大会
 第5回日整全国少年柔道形競技会
 第39回日整全国柔道大会

〈敬称略・順不同〉◎印責任者 ○印主任
 ㊦トランシーバー携帯

大会委員長	豊嶋 良一 (宮城県)			
大会副委員長	市川 善章 (茨城県)	和田 秀樹 (神奈川県)		
大会委員	一ツ柳 明 (茨城県)	片岡 祥二 (栃木県)	深澤 雅浩 (群馬県)	
	大河原 晃 (埼玉県)	岡本 和久 (千葉県)	牧野 吉一 (神奈川県)	
	清水 隆 (山梨県)	春原 博 (東京都)		
審判長・形審査員長	鮫島 元成			
大会顧問医	海老根東雄			
優秀選手選考委員				
フェアプレー賞				
委員	長 ◎清水 隆 (山梨県)			
委員	○一ツ柳 明 (茨城県)	○片岡 祥二 (栃木県)	○牧野 吉一 (神奈川県)	
	○木村 光雄 (千葉県)			
総務部	◎市川 善章 (茨城県)	○和田 秀樹 [㊦] (神奈川県)	○及川 磨 (岩手県)	
	○高橋 政夫 (千葉県)			
進行係	○竹藤 敏夫 (茨城県)	松岡 峰夫 (茨城県)		
放送係	○水野 玲朗 (東京都)	首藤 徹也 (東京都)		
式典係	◎深澤 雅浩 (群馬県)	大河原 晃 (埼玉県)	田中 重憲 (千葉県)	
	鏑木 哲也 (千葉県)			
経理係	◎佐藤 金一 (青森県)			
競技部	○下地 秀和 (東京都)	赤羽 泰彦 (東京都)	曾我 昌企 (神奈川県)	
第1試合場	齋藤 武久 (神奈川県)	学生 5名		
第2試合場	佐久間武志 (東京都)	学生 5名		
第3試合場	小館 智治 (神奈川県)	学生 5名		
第4試合場	片山 幸市 (東京都)	学生 5名		
会場係	○篠 弘樹 [㊦] (東京都)	中山 隆喜 (東京都)	田村 大 (東京都)	
選手係	○高石 達也 (東京都)	篠原 彰 (東京都)		
救護係	市毛 雅之 (東京都)	久米 信好 (東京都)		
審判部	◎及川 磨 (岩手県)			
広報部	◎森川 伸治 (愛知県)			
写真係	◎山田 俊志 (石川県)	小澤 喜一 (静岡県)		
記録係	◎田村 清 (群馬県)	齊藤 勝典 (山形県)		
接待部	◎伊藤 述史 (東京都)	○渡辺 寛 (埼玉県)		
	○浜口 高史 [㊦] (東京都)	櫻井 健雄 (東京都)		
受付係	1階 ○深井 伸之 (東京都)	金子 茂雄 [㊦] (東京都)		
	4階 ○有馬 宏昌 [㊦] (東京都)	湯川 淳 (東京都)	小池 勉 (東京都)	
	7階 ◎新井 宏 [㊦] (東京都)	○吉田 省吾 (東京都)	狩野 和利 (東京都)	
	○金内 一 (東京都)	長尾 慎一 (東京都)		
	8階 ○瀧澤 一裕 [㊦] (東京都)	小林 弘和 (東京都)		
形競技会係員	◎高橋 政夫 [㊦] (千葉県)	町田 尚司 (埼玉県)	山岡 昭 (千葉県)	
	齋藤 和成 (千葉県)	佐野 秀明 (東京都)		

文部科学大臣杯争奪

第24回日整全国少年柔道大会実施要項

1. 日 時 平成27年10月12日（月・体育の日）午前8時開場
午前9時開会
2. 会 場 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館大道場（7階）
電 話 03-3818-4171
3. 趣 旨 柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦並びに柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に寄与することを目的とする。
4. 主 催 公益社団法人日本柔道整復師会
〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9
電 話 03-3821-3511
F A X 03-3822-2475
<http://www.shadan-nissei.or.jp/>
5. 後 援 文部科学省、厚生労働省、東京都、公益財団法人講道館、
公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社
6. 協 賛 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、
一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師国民年金基金、
日本柔道整復師協同組合
7. 主 管 日本柔道整復師会 関東ブロック会・東京ブロック会
8. 参 加 資 格 各都道府県より1チーム 但し、開催地は2チームの計48チーム
（監督と出場選手は、全日本柔道連盟登録済みであること。）
9. 選 手 団 (1)構 成 監督1名 選手5名
(2)選手選考方法 自由とする。
(3)選手内容 小学4年生1名
小学5年生2名
小学6年生2名 計5名
(4)国籍、男女を問わない、学齢適齢であること。該当学年に欠員の場合は下位学年で補う。但し、3年生以下は参加を認めない。
(5)学年順・軽量から順番に先鋒より配列のこと。
(6)補欠は認めない。
(7)選手交代は開会式前までに監督が選手係に申し出ることにより認める。
試合開始後の変更は、負傷が出た場合でも認めない。
10. 試 合 (1)団体トーナメント方式とする。
(2)「国際柔道連盟試合審判規定(2014-2016)」、「少年大会申し合わせ事項」、及び「平成26年国際柔道連盟試合審判規定の全柔連導入について」による。
(3)勝敗の決定方法は「一本」「技有」「有効」「僅差」*の4種類とし、それに満たない場合は「引き分け」とする。
*「僅差」とは、双方の選手間に技による評価（技あり・有効）がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとし、1差であれば「引き分け」とする。
（「指導」数によって勝敗が決する例＝0対2、0対3、1対3）
（「指導」数に差が出て引き分けになる例＝0対1、1対2、2対3）
(4)立ち技の際、片手、または両手、もしくは片腕、または両腕を使って相手の帯から下を攻撃する、またはブロックする全ての行為は「反則負け」となるが、本大会では、初めて行った行為については口頭での注意を行い、

2 回目は「反則負け」とする。

(5)本大会では十分な試合場の広さが確保できないため、選手の体が、床・机・椅子・掲示版等に触れた場合は、「マテ」をかけるものとする。

(6)同点の場合は、内容によって勝敗を決する。

内容も同じ場合は、任意選手による代表戦を 1 回行い必ず勝敗を決する。

(7)試合時間は 2 分間とする。

(8)内股、払腰等の技を掛けるか、又は掛けようとしながら、身体を前方へ低くまげ、頭から畳に突っ込むこと、また、立ち姿勢又は膝をついた姿勢から、肩車のような技を掛けながら、あるいは掛けようとしながら、まっすぐ後方に倒れることにより、直接「反則負け」となった場合は、頸椎などに異常が生じている可能性があるため、その後の一連の試合には出場できない。

(9)試合場は32畳（赤畳の中）とする。

(10)不測の事態が生じた場合の処置は、審判長に一任する。

11. 会 議
12. 表 彰

審判員、監督会議は試合開始前に会場にて行う。

(1)優勝チームには文部科学大臣賞状並びに文部科学大臣杯を授与し、前年度優勝チームには文部科学大臣杯レプリカを授与する。

(2)優勝・準優勝・第三位（2 チーム）を表彰し、第五位入賞チーム（4 チーム）は、敢闘賞を授与する。

(3)優秀選手 5 名を表彰する。

(4)試合マナーの優良なるチームにフェアプレー賞を授与する。（4 チーム）

(5)出場チーム全員に参加賞を授与する。

13. 申 し 込 み

(1)申し込みは所定の書類により日本柔道整復師会宛に申し込むこと。

(2)出場申込書には、所属都道府県柔道整復師会会長の承認印を必要とする。

(3)参加選手は、保護者の参加承認書を申し込み時に必ず提出のこと。なお、保護者は参加選手の大会出場にあたり、事前に医師の健康診断を受けさせ、異常（試合の出場に支障）がないことを確認しておくこと。

(4)各チームの集合写真を申し込み時に提出のこと。（17.集合写真 参照）

(5)申し込み締切日は 8 月末日必着とする。

14. 交 通 費

選手団の交通費は、各都道府県社団所在地の最寄 JR 駅より東京都区内までの往復普通運賃及び特急料金を主催者負担とする。但し、北海道、四国、九州の各県は往復航空料金とする。

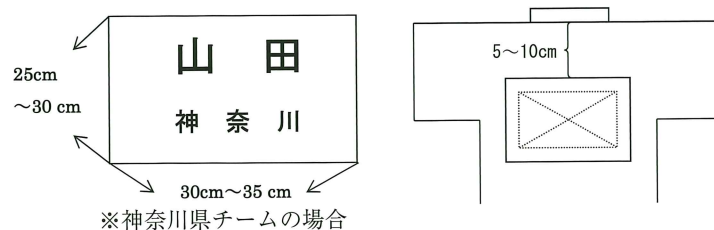
15. 宿 泊

(1)宿泊費は各都道府県チームの負担とする。

(2)宿泊は要請があれば主催者側で宿泊所を紹介する。

16. ゼ ッ ケ ン

出場選手は、必ずゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用のこと。



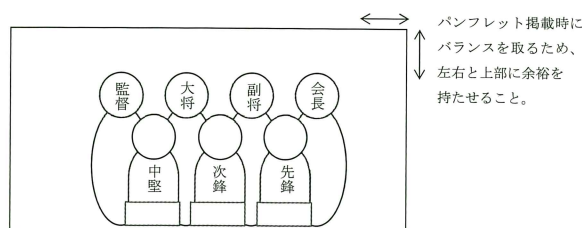
(1)布地は白地（晒・太綾）で書体は太いゴシックまたは明朝体とし、男子は黒字、女子は濃赤字。

(2)サイズは縦25～30 cm、横30～35cm。

(3)苗字（姓）は上側 2 / 3、所属の都道府県名は下側 1 / 3。

(4)縫い付けの場所は後ろ襟から 5 ～10cm、対角線にも強い糸で縫い付けること。

17. 集合写真 申込時に提出のこと。



- (1)選手は柔道着を着用。
- (2)並びは左から、後列立位：監督、大将、副将、都道府県会長、
前列正座：中堅、次鋒、先鋒 の順。(膝から上を撮影)
- (3)3 MB以上のJPGデータで提出のこと。

18. 特記事項

- (1)本大会では「試合場におけるコーチの振る舞いについて」及び「脳震盪対応について」平成24年4月1日付け全日本柔道連盟通達（別添参照）を適用する。
なお、大会当日、「選手規程に関わる報告書（脳震盪対応について）」を提出のこと。
- (2)皮膚真菌症（トングランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

19. その他

- (1)参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。
- (2)試合当日は健康保険証を持参すること。(写でも可)
- (3)負傷した者は直ちに大会救護係へ報告し、大会顧問医の診察を受け報告書を提出すること。
- (4)当日大会で負傷して、やむを得ず病院等に搬送した場合、初診時費用は主催者の日本柔道整復師会負担とする。この報告書の提出なき者は、すべて自己負担とする。大会終了後は受け付けない。
- (5)出場者は、所管の教育委員会又は在学校長等の承認及び許可が必要などころもあるので、遺漏のないようにすること。

大韓民国柔道連盟杯

日本柔道整復師会は、大韓武道学会などで毎年発表し、柔道整復術並びに柔道を通じて友好関係を構築してきました。

その友好の証として大韓民国柔道連盟会長 金正幸龍仁大学総長より日整全国少年柔道大会と日整全国柔道大会に対して大韓民国柔道連盟杯を平成11年に寄贈していただきました。

モンゴル国友好杯

日本柔道整復師会は、外務省の日本 NGO 支援無償資金協力「日本伝統治療（柔道整復術）普及事業」において、モンゴル国での医師卒後研修による人材育成に協力しておりますが、その協力の証としてモンゴル国より日整全国少年柔道大会と日整全国柔道大会にモンゴル国友好杯を寄贈していただきました。

試合場におけるコーチの振る舞いについて

平成24年4月1日
公益財団法人全日本柔道連盟

コーチの役割

1. コーチは、選手への様々な状況における指示、戦術的なアドバイス、怪我の対応など、選手とのコミュニケーションを取ることを目的とする。
2. コーチは、自身の選手が大会会場に入場してから退出するまでの間、選手の行動に責任を持たなければならない。

コーチの場所

1. 原則として各試合場の正面と反対側、あるいは試合場の横側に、コーチ1名のみ入ることが許され、用意された椅子に着席しなければならない。
2. 伝統的にコーチを認めていない大会（全日本選手権大会など）においては、主催者の判断による。

コーチの言動

1. 試合が止まっている間（「待て」から「始め」の間）のみ、選手に対して指示を与えることができる。試合続行中は、選手に対して指示を与えることが許されない。
2. 次の行為を禁止する。
 - (ア) 試合が続行している最中に指示を出すこと。また、試合中に立ち上がること。
 - (イ) 審判員の判定に対し、コメントや批判、或いは訂正を要求すること。
 - (ウ) 対戦相手、審判員、役員、一般客、および自分自身の選手を侮辱するような行為
 - (エ) 広告看板や器具に触ったり、殴ったり、蹴ったりすること。
 - (オ) その他、柔道精神に反する行為
3. 原則として、コーチは審判員に準じた服装とし、IDカードを付けるものとする。

罰 則

上記に違反した場合は、下記による処分を科するものとする。

1. 1回目は、審判員が合議の上、口頭による注意をする。
2. 1回目の注意で改善されない場合は、審判員が大会委員長または審判長に報告の上、大会委員長または審判長の責任のもとにその試合が終了するまで試合場フロアの外へ退去させる。但し、試合はその後も続行するものとする。
3. 次の試合からは、またコーチ席に座ることができるが、その後も改善が見られない場合は、その大会期間を通して試合場フロアへの入場を禁止する場合もある。





脳震盪対応について

ジュニア（20歳未満）以下の大会要項に下記条項に追加する。

選手および指導者は下記事項を遵守すること。







1. 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診断を受け、出場の許可を得ること。
2. 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）
3. 練習再開に関しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
4. 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。






第24回日整全国少年柔道大会出場者一覽表

北海道							青森県						
													
監督 秋山 信次							監督 成田 正人						
氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将 松下 康生	6	152	67	H15.10.15	男	大将 武田 幹太	6	154	75	H15.8.2	男		
副将 廣田 龍輝	6	149	64	H15.9.27	男	副将 増田 彪	6	160	55	H15.11.28	男		
中堅 上杉 颯護	5	146	42	H16.4.4	男	中堅 横山 大士	5	160	85	H16.10.26	男		
次鋒 廣田 聖也	4	136	44	H17.6.6	男	次鋒 沼端 麗	5	160	85	H16.4.14	男		
先鋒 稲船 寛陽	4	134	41	H17.9.7	男	先鋒 佐藤 信吾	4	142	42	H17.8.17	男		
岩手県							宮城県						
													
監督 森岡 淳							監督 木村 清徳						
氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将 加賀 壮真	6	147	47	H15.11.4	男	大将 高橋 幸汰	6	155	60	H15.10.30	男		
副将 佐々木 俊輔	6	146	44	H15.8.26	男	副将 今野 太陽	6	145	41	H15.5.28	男		
中堅 平野 滯頼	5	152	50	H16.8.6	男	中堅 小野崎 武	5	152	44	H16.12.27	男		
次鋒 千葉 むつみ	5	152	47	H16.5.6	女	次鋒 佐々木 教裕	5	133	36	H17.1.20	男		
先鋒 菊池 央太郎	4	152	64	H17.7.19	男	先鋒 大村 丈	4	150	50	H17.5.11	男		
秋田県							山形県						
													
監督 山中 晶史							監督 高橋 喜久雄						
氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将 秋元 蓮	6	154	73	H15.11.23	男	大将 庄司 陸吾	6	160	64	H16.3.9	男		
副将 富樫 明音	6	152	70	H15.5.21	女	副将 鈴木 蓮大	6	153	59	H15.7.22	男		
中堅 佐藤 光希	5	152	80	H16.8.7	男	中堅 高梨 耀	5	150	34	H16.10.13	男		
次鋒 伊藤 一牙	5	150	63	H17.3.12	男	次鋒 小林 夢人	5	137	34	H16.12.17	男		
先鋒 若崎 喜志	4	152	68	H17.6.23	男	先鋒 栗野 元太	4	148	69	H17.8.27	男		



福島県							茨城県						
													
監督 山崎 憲一							監督 眞中 進						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	遠藤 康介	5	148	70	H16.11.19	男	大将	下村 琉也	6	162	95	H15.5.13	男
副将	新妻 玲音	5	151	67	H16.9.23	男	副将	猪瀬 真司	6	150	48	H15.9.12	男
中堅	矢吹 武琉	5	156	65	H16.7.31	男	中堅	森田 堅心	5	148	49	H16.8.25	男
次鋒	三浦 伊織	5	143	47	H16.8.23	男	次鋒	大松崎 彪貴	5	140	47	H16.4.14	男
先鋒	吉田 光希	4	156	80	H18.1.25	男	先鋒	黒川 拓真	4	140	43	H17.4.17	男
栃木県							群馬県						
													
監督 内藤 智弘							監督 渡辺 良行						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	新井 俊樹	6	148	48	H15.9.26	男	大将	小島アントニー	6	160	88	H16.3.10	男
副将	近藤 大輝	6	147	43	H15.4.28	男	副将	田代 雄飛	6	148	55	H15.5.25	男
中堅	岡 葉月	5	154	67	H16.8.21	女	中堅	菊池 晏至	5	158	65	H16.4.8	男
次鋒	齋五 澤凌生	5	156	58	H16.4.28	男	次鋒	長谷川 環	5	160	60	H16.5.14	男
先鋒	岡崎 弥乃亜	4	140	40	H17.5.26	女	先鋒	栞山 陽翔	4	143	67	H17.10.11	男
埼玉県							千葉県						
													
監督 寺沢 安夫							監督 杉崎 彰彦						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	長濱 佑飛	6	154	63	H15.8.17	男	大将	佐久間 大輔	6	164	73	H15.4.24	男
副将	福島 浩輝	6	140	36	H15.5.31	男	副将	藤田 大城	6	156	55	H15.7.10	男
中堅	坂口 稜	5	153	65	H16.10.14	男	中堅	遠藤 大和	5	149	75	H16.8.3	男
次鋒	中善寺 響	5	148	49	H16.4.7	男	次鋒	三崎 大端	5	144	45	H17.2.19	男
先鋒	増田 光裕	4	134	48	H17.9.15	男	先鋒	川端 倅明	4	144	44	H17.11.5	男

神奈川県							山梨県						
													
監督 古賀 稔彦							監督 渡辺 直也						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	中山 康	6	166	70	H15.11.21	男	大将	林部 優季	6	155	53	H15.11.20	男
副将	新井 恒太	6	159	60	H15.4.26	男	副将	渡邊 賢	6	152	51	H15.8.23	男
中堅	唐木 康大	5	153	77	H16.9.22	男	中堅	山本 海蘭	5	145	59	H16.10.7	女
次鋒	小野 日向	5	140	45	H16.5.10	男	次鋒	鄭 拓凡	5	150	52	H16.12.10	男
先鋒	真田 康志郎	4	141	46	H17.4.22	男	先鋒	柏木 一採	4	147	47	H17.7.11	男
東京 A							東京 B						
													
監督 向井 幹博							監督 佐藤 勝利						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	外山 颯一	6	150	51	H15.6.25	男	大将	谷田部 勝	6	147	75	H16.2.18	男
副将	金澤 聡梧	6	154	50	H15.10.28	男	副将	村越 海風	6	148	50	H15.10.18	男
中堅	斉藤 美優	5	153	79	H16.4.15	女	中堅	長野 将大	5	145	52	H16.8.31	男
次鋒	大峯 光生	5	147	53	H16.12.13	男	次鋒	中島 優由	5	138	29	H17.3.2	男
先鋒	石渡 壮堅	4	141	46	H17.4.26	男	先鋒	菅野 煌	4	139	39	H17.9.15	男
新潟県							長野県						
													
監督 星野 力							監督 神農 来栄						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	齊藤 大貴	6	163	83	H15.5.15	男	大将	山下 朱音	6	157	72	H15.6.9	女
副将	波多野 雄真	6	161	58	H15.8.26	男	副将	神農 光黙	6	157	70	H15.9.19	男
中堅	中野 翔太	5	149	67	H16.8.18	男	中堅	斎藤 颯太	5	152	68	H16.5.8	男
次鋒	榎本 慎太	5	140	43	H17.1.19	男	次鋒	芝山 豊	5	148	62	H17.3.12	男
先鋒	石本 泰士	4	153	60	H17.4.18	男	先鋒	北原 想	4	143	36	H17.8.16	男

富山県							石川県						
													
監督 松田 健司							監督 坂田 和也						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	守田 寛泰	6	164	52	H15.6.10	男	大将	野中海 斗	6	148	51	H15.7.3	男
副将	松井 優侍	6	146	45	H15.6.10	男	副将	井海 晴天	6	144	43	H16.2.22	男
中堅	飯田 夏樹	5	160	70	H16.9.7	男	中堅	喜多 なつみ	5	157	52	H16.8.2	女
次鋒	石畠 大誠	5	153	57	H16.12.1	男	次鋒	福田 悠真	5	146	46	H16.4.14	男
先鋒	杉村 元希	4	157	65	H17.7.8	男	先鋒	倉又 龍心	4	136	39	H17.7.25	男
福井県							静岡県						
													
監督 山本 幸雄							監督 佐藤 泰史						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	川口 敬志	6	156	90	H15.6.4	男	大将	山本 師道	6	158	72	H15.6.7	男
副将	平本 大空	6	160	58	H15.6.22	男	副将	澤崎 凛	6	158	68	H15.7.15	女
中堅	岡田 勇気	5	150	70	H16.5.21	男	中堅	横澤 司	5	140	42	H16.6.21	男
次鋒	宗廣 泰河	5	140	49	H16.12.18	男	次鋒	小林 勇斗	5	135	42	H17.3.18	男
先鋒	中村 悟暉	4	136	32	H17.5.17	男	先鋒	沖山 智	4	150	60	H17.12.10	男
愛知県							三重県						
													
監督 大石 康							監督 古市 博己						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	谷 駿太	6	150	62	H15.8.8	男	大将	石場 寿男	6	153	73	H15.4.29	男
副将	菊池 駿星	6	160	62	H15.4.23	男	副将	木村 玄紀	6	146	46	H15.7.1	男
中堅	三並 壮太	5	148	46	H16.11.8	男	中堅	山本 歩夢	5	158	72	H16.5.3	男
次鋒	竹市 裕亮	5	145	39	H16.10.7	男	次鋒	和田 雄翔	5	142	45	H16.5.15	男
先鋒	富田 猛瑠	4	150	57	H18.2.25	男	先鋒	三浦 康瑚	4	142	66	H18.1.6	男

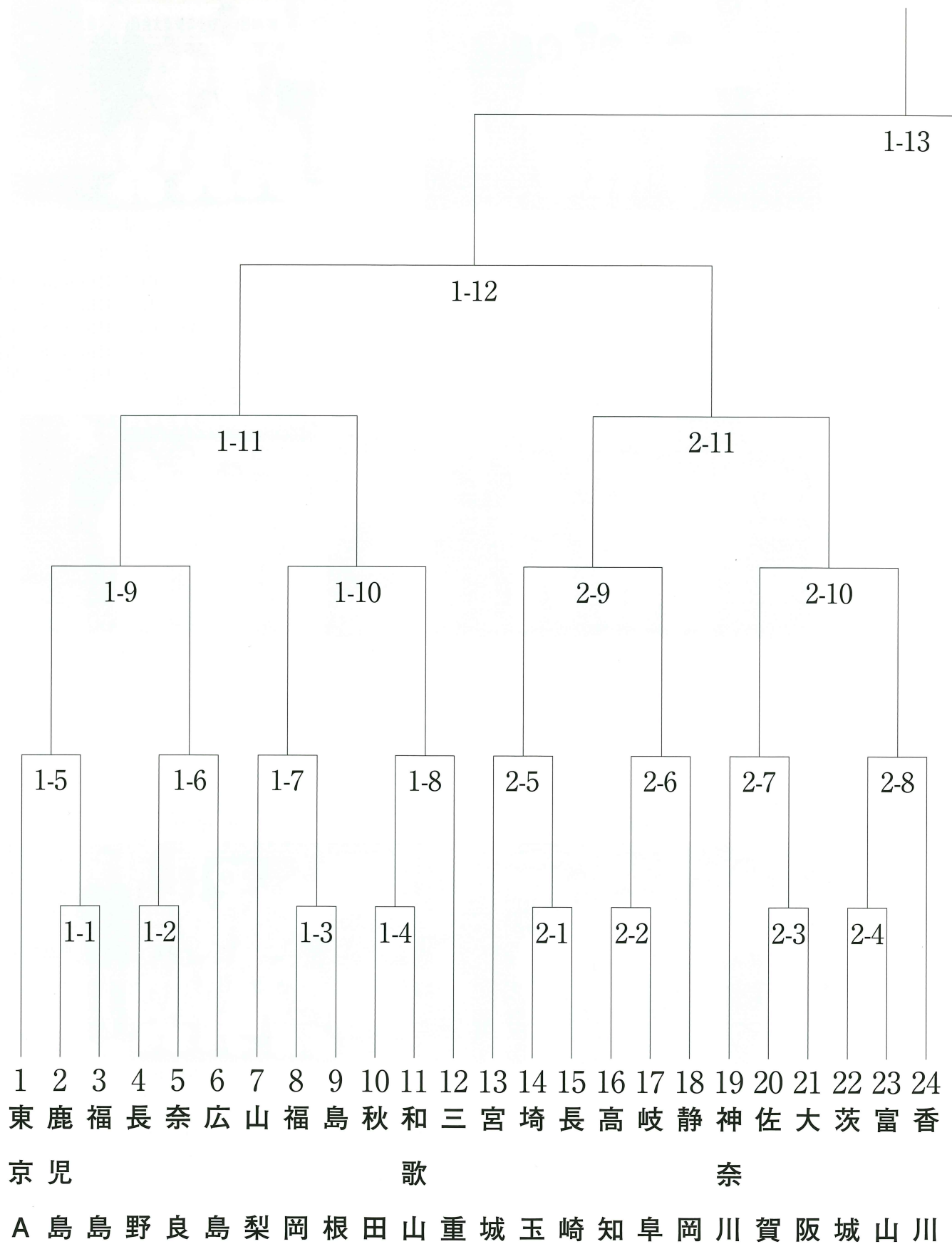
岐阜県							滋賀県						
													
監督 篠田善晴							監督 久西陸人						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	中田裕大	6	156	82	H15.7.27	男	大将	北川剛己	6	160	65	H15.6.24	男
副将	牛丸素成	6	155	74	H15.5.12	男	副将	小倉育樹	6	151	43	H15.5.15	男
中堅	入山純	5	153	48	H16.9.25	男	中堅	森本聡二郎	5	154	58	H16.6.22	男
次鋒	奥村慶史	5	143	42	H16.10.23	男	次鋒	井上瑛介	5	136	34	H16.7.26	男
先鋒	尾崎仁	4	142	48	H17.7.20	男	先鋒	上門洋輝	4	136	30	H17.5.22	男
京都府							奈良県						
													
監督 岡田達也							監督 石津佳和						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	山田晃揮	6	158	86	H16.1.29	男	大将	大霜歩	6	158	75	H16.1.18	男
副将	片山大成	6	163	56	H15.6.30	男	副将	杉村美寿希	6	149	73	H15.11.20	女
中堅	中川凱斗	5	148	49	H16.6.20	男	中堅	富永拓真	5	152	60	H16.7.5	男
次鋒	溝口朔空	5	145	48	H16.6.6	男	次鋒	竹内滝馬	5	146	60	H16.5.14	男
先鋒	福田銀次	4	138	36	H17.7.8	男	先鋒	水振瑞紀	4	148	51	H17.5.21	男
和歌山県							兵庫県						
													
監督 海堀浩幸							監督 田中隆夫						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	入来院大樹	6	172	98	H15.4.18	男	大将	所谷一平	6	145	68	H16.1.21	男
副将	榎本帆高	6	139	37	H15.9.8	男	副将	山本悠祥	6	157	54	H15.5.8	男
中堅	四元羅生	5	155	43	H16.8.8	男	中堅	村瀬浩樹	5	152	70	H16.5.7	男
次鋒	岡輝樹	5	141	43	H17.1.26	男	次鋒	中村乾渡	5	148	51	H16.4.15	男
先鋒	海堀翔伍	4	144	71	H17.5.4	男	先鋒	福田大和	4	130	36	H18.1.27	男

大阪府						岡山県					
											
監督 山口 真一						監督 内山 知義					
氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将 中嶋一流	6	164	74	H15.4.26	男	大将 白石隼経	6	154	82	H15.8.16	男
副将 樋口晃生	6	138	32	H15.9.26	男	副将 小林希守	6	151	60	H15.5.3	男
中堅 田夏也	5	148	50	H16.7.29	男	中堅 平真大	5	153	58	H16.8.16	男
次鋒 杉木亮斗	5	141	40	H16.9.16	男	次鋒 前原晃史	5	141	50	H16.10.9	男
先鋒 市谷權人	4	135	43	H17.7.19	男	先鋒 加藤凉穂	4	151	50	H17.5.24	女
鳥取県						島根県					
											
監督 寺坂 公						監督 田窪 隆範					
氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将 神田舞里花	6	159	53	H15.8.17	女	大将 田窪育明	6	150	66	H15.6.29	男
副将 福間雅哉	6	159	51	H15.7.7	男	副将 福田大和	6	146	39	H16.2.12	男
中堅 高橋優輝	5	157	78	H16.4.23	男	中堅 岡田慶志朗	5	148	71	H16.9.19	男
次鋒 堀人悠汰	5	140	37	H16.12.10	男	次鋒 南波魁	5	142	53	H16.11.19	男
先鋒 西村真綾	4	140	35	H17.9.5	女	先鋒 田窪剛共	4	136	37	H17.4.5	男
広島県						山口県					
											
監督 河野 誠						監督 山口 剛志					
氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将 坂本慶	6	167	76	H15.4.28	男	大将 尼田光志朗	6	168	94	H15.6.15	男
副将 高原大智	6	156	75	H15.8.20	男	副将 米原光希	6	168	68	H15.5.26	男
中堅 高原健伸	5	151	75	H17.1.27	男	中堅 樋口幹歩	5	150	52	H16.12.17	男
次鋒 田中竜之介	5	142	40	H16.12.6	男	次鋒 峠田遼太郎	5	155	50	H16.5.3	男
先鋒 木原慧登	4	145	47	H17.5.11	男	先鋒 中村東琉	4	135	35	H17.12.19	男

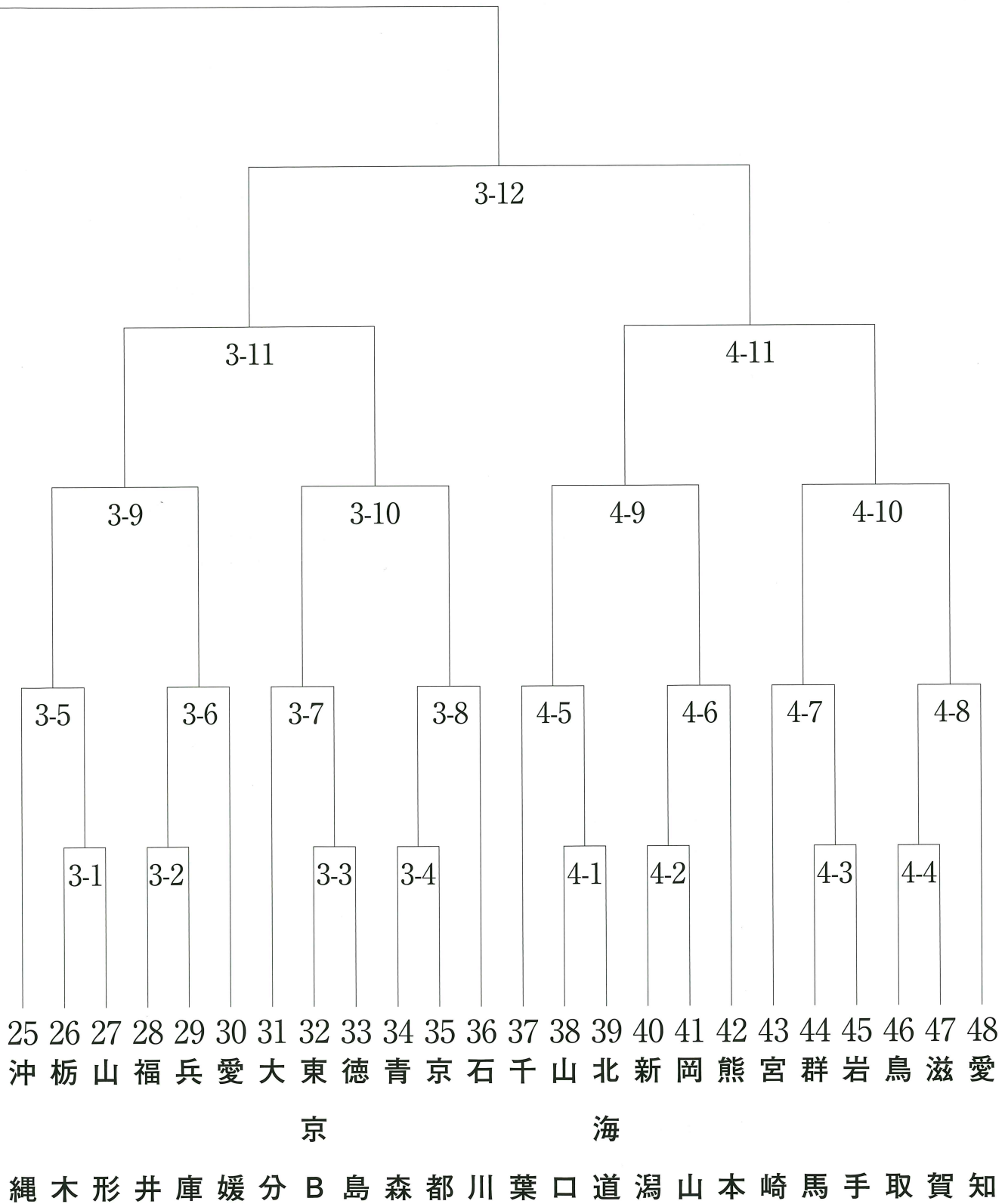
香川県								愛媛県							
															
監督 矢野 充 茂								監督 魚崎 陽一郎							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将	西山雅春	6	162	63	H15.4.9	男	大将	長野 壮志	6	153	53	H15.6.9	男		
副将	藤本 勝己	6	153	53	H15.4.12	男	副将	岡本 悠冶	6	153	46	H15.7.1	男		
中堅	秋山 大季	5	146	49	H16.12.28	男	中堅	高橋 颯葉	5	147	68	H16.5.13	男		
次鋒	松本 開登	5	143	40	H16.10.7	男	次鋒	若谷 快豊	5	138	46	H16.8.24	男		
先鋒	横井 蓮	4	130	27	H17.4.7	男	先鋒	杉本 明	4	146	54	H17.11.15	男		
徳島県								高知県							
															
監督 堀 敏 夫								監督 中山 泰 雄							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将	岡田 稜平	6	163	74	H15.5.17	男	大将	笠原 勇馬	6	163	68	H15.9.5	男		
副将	米邇 比藍	6	155	62	H16.2.9	女	副将	中川 倭士朗	6	157	49	H15.8.11	男		
中堅	鳥海 廉	5	149	60	H16.12.19	男	中堅	谷脇 弦起	5	145	59	H16.7.22	男		
次鋒	近藤 光琉	5	140	36	H16.12.24	男	次鋒	坂本 晃一郎	5	151	48	H16.8.22	男		
先鋒	紙 永 雄大	4	142	57	H17.6.22	男	先鋒	阪本 樹紀	4	134	32	H17.10.13	男		
福岡県								大分県							
															
監督 飯田 勝 弘								監督 永竿 茂 男							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将	甲木 碧	6	160	88	H15.8.3	男	大将	小川 輝	6	152	52	H15.6.8	男		
副将	上杉 佳大	6	152	49	H16.2.26	男	副将	矢野 海里	6	146	49	H15.12.16	男		
中堅	田代 大介	5	150	60	H16.11.27	男	中堅	佐藤 晴輝	5	149	59	H16.9.17	男		
次鋒	中松 真奏	5	143	49	H16.10.15	女	次鋒	中西 洋貴	5	145	49	H16.8.16	男		
先鋒	甲木 天	4	140	58	H17.10.25	男	先鋒	藤原 菱	4	132	48	H17.8.18	男		

佐賀県							長崎県						
													
監督 古澤 均							監督 本村 龍一郎						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	寺尾光翔	6	157	72	H15.5.25	男	大将	坂本圭生	6	167	64	H15.6.21	男
副将	橋口茉央	6	150	65	H15.11.13	女	副将	松田基裕	6	143	47	H15.6.16	男
中堅	吉富迅人	5	143	59	H16.6.7	男	中堅	今畠治豊	5	149	63	H16.9.18	男
次鋒	石松廉	5	140	41	H16.5.3	男	次鋒	松尾惠之伸	5	140	60	H16.11.18	男
先鋒	永田結菜佳	4	145	40	H18.1.19	女	先鋒	桂海心	4	148	58	H17.7.2	男
熊本県							宮崎県						
													
監督 清崎 威朗							監督 坂本 敏宏						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	田中愛斗	6	151	69	H15.12.28	男	大将	前田将輝	6	157	79	H15.8.4	男
副将	高橋麟太郎	6	152	56	H15.10.26	男	副将	塗木大和	6	156	73	H15.9.29	男
中堅	香本将輝	5	151	71	H16.9.20	男	中堅	井手翔真	5	147	54	H16.9.18	男
次鋒	牧野泰晟	5	150	62	H17.1.24	男	次鋒	川崎愛乃	5	140	53	H16.6.23	女
先鋒	東家龍樹	4	152	98	H17.12.10	男	先鋒	工藤悠祐	4	149	58	H17.4.3	男
鹿児島県							沖縄県						
													
監督 林 岩 宏							監督 小橋川 幸作						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	東郷丈兎	6	156	75	H15.6.28	男	大将	金城卓龍	6	156	82	H15.10.19	男
副将	川村虎白	6	163	69	H15.4.23	男	副将	玉城雄士郎	6	148	48	H15.11.28	男
中堅	山神純汰	5	158	62	H16.8.26	男	中堅	照屋林寛	5	148	64	H16.5.29	男
次鋒	池田孝輔	5	150	54	H16.11.1	男	次鋒	川畑玲温	5	138	45	H16.10.4	男
先鋒	作本迅	4	138	33	H17.7.22	男	先鋒	玉城美桜	4	141	48	H17.4.15	女

第24回日整全国少年



柔道大会トーナメント表



文部科学大臣杯争奪

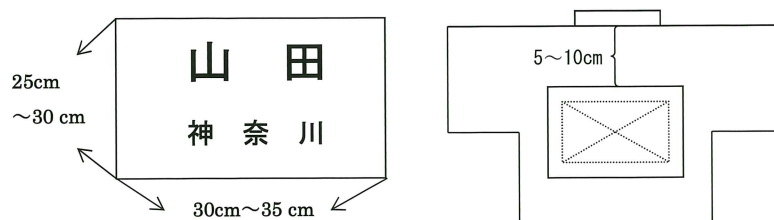
第5回日整全国少年柔道形競技会実施要項

1. 日 時 平成27年10月12日（月・体育の日）午前8時開場
午前9時開会
2. 会 場 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館大道場（7階）
電 話 03-3818-4171
3. 趣 旨 嘉納治五郎師範は柔道稽古方法を「形」と「乱取」の二種に分類し、「形」は攻撃防禦に関しあらかじめ種々の場合を定め、理論に基づき身体の動きを規定し、その規定のごとく稽古すると教え、「乱取」とは一定の方法に拠らず、各自、勝手的手段を用いて稽古することであると教えられた。「投の形」は講道館柔道草創期の時代を背景として制定された古典である。少年少女柔道は試合優先主義、勝負一辺倒から技の理合いの原点を正しく理解、体得させることが極めて重要である。柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦並びに、柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に寄与することを目的とする。
4. 主 催 公益社団法人日本柔道整復師会
〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9
電 話 03-3821-3511 F A X 03-3822-2475
<http://www.shadan-nissei.or.jp/>
5. 後 援 文部科学省、厚生労働省、東京都、公益財団法人講道館、
公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社
6. 協 賛 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、
一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師国民年金基金、
日本柔道整復師協同組合
7. 参 加 資 格 各地区（柔道ブロック）より予選を経て、計30チーム出場
（監督と出場選手は、全日本柔道連盟登録済みであること。）

地 区	都 道 府 県	出場チーム数
北 海 道	北海道	2
東 北	青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	3
北 関 東	栃木・群馬	2
中 関 東	茨城・埼玉・山梨	2
南 関 東	千葉・神奈川	2
東 京	東京	2
北信越東部	新潟・長野	1
北信越西部	富山・石川・福井	2
東海東部	静岡・愛知	2
東海西部	三重・岐阜	1
近 畿	滋賀・京都・奈良・和歌山・兵庫	3
大 阪	大阪	3
中 国	岡山・鳥取・島根・広島・山口	1
四 国	香川・愛媛・徳島・高知	1
九 州	福岡・大分・佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄	3

※同一都道府県複数チーム出場の場合のチーム名の例：大阪A、大阪B、大阪C

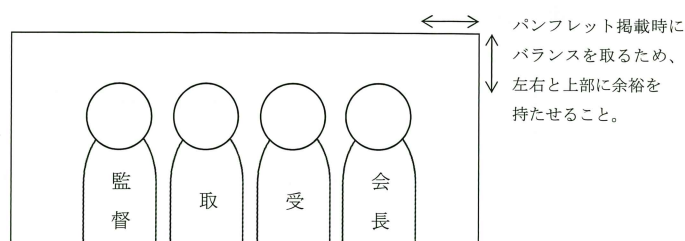
8. 選手団 (1)構成 監督1名 選手2名
 (2)選手選考方法 各地区で選出する。
 (3)選手内容 小学生(4年生以上)
 (4)国籍、男女を問わない、学齢適齢であること。
9. 競技種目 投の形(手技・腰技・足技のみ)計9本
10. 競技方法 (1)「講道館柔道形競技規定(平成25年4月1日施行)」により行う。
 ただし、予選は下記のとおり行う。
 ①出場チームをA・Bブロックに分ける
 ②各ブロック上位3チーム(計6チーム)が決勝進出
 ③予選の審査員は各3名
 ④予選の得点は決勝に継承しない
 (2)その他、不測の事態が生じた場合の処置は、審査員長に一任する。
11. 会議 審査員、監督会議は競技会開始前に会場にて行う。
12. 表彰 (1)優勝チームには文部科学大臣杯並びに優勝者には文部科学大臣賞状を授与し、前年度優勝チームには文部科学大臣杯レプリカを授与する。
 (2)優勝・準優勝・第三位、第四位を表彰する。
 (3)出場チーム全員に参加賞を授与する。
 (4)入賞1チーム(原則、優勝チーム)は次年度5月5日開催の全国少年柔道大会において、形を演武する。
 審査員は、講道館指導部に依頼する。
13. 審査員
14. 申し込み (1)申し込みは所定の書類により日本柔道整復師会宛に申し込むこと。
 (2)出場申込書には、所属都道府県柔道整復師会会長の承認印を必要とする。
 (3)参加選手は、保護者の参加承認書を申し込み時に必ず提出のこと。なお、保護者は参加選手の大会出場にあたり、事前に医師の健康診断を受けさせ、異常(競技会の出場に支障)がないことを確認しておくこと。
 (4)各チームの集合写真を申し込み時に提出のこと。(18.集合写真 参照)
 (5)申し込み締切日は8月末日必着とする。
15. 交通費 選手団の交通費は、各都道府県社団所在地の最寄JR駅より東京都区内までの往復普通運賃及び特急料金を主催者負担とする。但し、北海道、四国、九州の各県は往復航空料金とする。
16. 宿泊 (1)宿泊費は各都道府県チームの負担とする。
 (2)宿泊は要請があれば主催者側で宿泊所を紹介する。
17. ゼッケン 出場選手は、必ずゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用のこと。



※南関東地区の神奈川県チームの場合

- (1)布地は白地(晒・太綾)で書体は太いゴシックまたは明朝体とし、男子は黒字、女子は濃赤字。
 (2)サイズは縦25~30cm、横30~35cm。
 (3)苗字(姓)は上側2/3、所属の都道府県名は下側1/3。
 (4)縫い付けの場所は後ろ襟から5~10cm、対角線にも強い糸で縫い付けること。

18. 集合写真 申込時に提出のこと。



- (1)選手は柔道着を着用。
- (2)並びは左から 監督、取、受、出場選手所属の都道府県会長の順。
- (3)立位、胸から上を撮影。
- (4)3 MB以上のJPGデータで提出のこと。

19. 特記事項

- (1)本大会では「脳震盪対応について」平成24年4月1日付け全日本柔道連盟通達（別添参照）を適用する。

なお、大会当日、「選手規程に関わる報告書（脳震盪対応について）」を提出のこと。

- (2)皮膚真菌症（トングランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

20. その他

- (1)参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。
- (2)競技会当日は健康保険証を持参すること。（写でも可）
- (3)負傷した者は直ちに大会救護係へ報告し、大会顧問医の診察を受け報告書を提出すること。
- (4)当日大会で負傷して、やむを得ず病院等に搬送した場合、初診時費用は主催者の日本柔道整復師会負担とする。この報告書の提出なき者は、すべて自己負担とする。大会終了後は受け付けない。
- (5)出場者は、所管の教育委員会又は在学校長等の承認及び許可が必要なところもあるので、遺漏のないようにすること。

第 5 回日整全国少年柔道形競技会 競技順

予 選

Aブロック		得点	Bブロック		得点
1	鹿 児 島 県		1	千 葉 県	
2	静 岡 県		2	北 海 道 B	
3	福 井 県		3	滋 賀 県	
4	宮 崎 県		4	京 都 府	
5	大 阪 A		5	北 海 道 A	
6	大 阪 B		6	山 形 B	
7	愛 知 県		7	青 森 県	
8	栃 木 県		8	神 奈 川 県	
9	岡 山 県		9	群 馬 県	
10	新 潟 県		10	大 阪 C	
11	東 京 都		11	茨 城 B	
12	三 重 県		12	富 山 県	
13	熊 本 県		13	茨 城 A	
14	奈 良 県		14	山 形 A	
15	香 川 県				

※予選は、7階大道場（Aブロック：第1試合場、Bブロック：第3試合場）で実施

決 勝

順番	チ ャ ム	得点
1		
2		
3		
4		
5		
6		

※決勝は、7階大道場（第1試合場）で実施

第5回日整全国少年柔道形競技会出場者一覧表

北海道 A						北海道 B					
											
監督 工藤重孝						監督 中澤伸一					
	氏名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	浅井 惠河	北海道	6	H15.10.4	男	取受	福沢 夢叶	北海道	6	H15.7.1	男
	宮原 章人	北海道	6	H16.1.2	男	取受	中澤 完太	北海道	6	H15.5.20	男
青森県						山形 A					
											
監督 鶴ヶ崎泰幸						監督 和田一則					
	氏名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	久保 流綺	青森県	6	H15.5.25	男	取受	阿部 奨悟	山形県	6	H15.5.25	男
	久保 静夜	青森県	5	H17.2.4	男	取受	若月 真都偉	山形県	5	H16.10.29	男
山形 B						栃木県					
											
監督 熊澤正人						監督 木下尚則					
	氏名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	熊澤 東輝	山形県	6	H15.9.3	男	取受	竹澤 陽葵	栃木県	6	H15.5.19	女
	原田 流似	山形県	6	H15.10.27	男	取受	高野 海翔	栃木県	6	H15.6.17	男
群馬県						茨城 A					
											
監督 小野塚弘						監督 長島宏幸					
	氏名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	野口 慶汰	群馬県	6	H15.7.25	男	取受	鹿志村 尚之介	茨城県	5	H16.6.17	男
	関口 汰環	群馬県	6	H15.5.20	男	取受	杉崎 大晃	茨城県	6	H16.3.15	男

茨城 B						千葉県					
											
監督 岡田 弘 隆						監督 杉崎 彰 彦					
	氏名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	高野 生 芳	茨城県	6	H15.11.8	女	取受	大鷲 泰 生	千葉県	5	H17.1.31	男
	勝村 美 南	茨城県	6	H15.7.19	女		像 莉 蘭	千葉県	6	H15.6.23	女
神奈川県						東京都					
											
監督 宮本 隆 弘						監督 向井 幹 博					
	氏名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	前田 結 菜	神奈川県	6	H15.5.22	女	取受	島野 芽 李	東京都	4	H18.1.8	女
	佐藤 仁 大	神奈川県	6	H15.4.16	男		沖田 旭 燦	東京都	4	H18.1.20	女
新潟県						富山県					
											
監督 土屋 孝 司						監督 佐藤 博 昭					
	氏名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	長沢 咲 嬉	新潟県	4	H17.8.18	女	取受	林 秀 俊	富山県	5	H16.5.17	男
	土屋 希 心	新潟県	4	H17.12.28	女		花 木 俊 介	富山県	6	H15.9.12	男
福井県						静岡県					
											
監督 川口 稔						監督 渡邊 正 人					
	氏名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	林 克 樹	福井県	6	H15.4.13	男	取受	渡邊 銀 士	静岡県	6	H15.12.2	男
	北 修 司	福井県	6	H15.9.27	男		大 矢 仁 太	静岡県	6	H16.3.22	男

愛知 県						三 重 県					
監 督 森 正 仁						監 督 小 林 茂 夫					
	氏 名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏 名	都道府県	学年	生年月日	性別
取	萩 田 兼 市	愛 知 県	6	H16.3.7	男	取	石 川 楓 人	三 重 県	6	H15.8.20	男
受	石 原 涼 葉	愛 知 県	6	H15.9.26	女	受	佐 藤 歩 夢	三 重 県	6	H15.5.15	男
滋 賀 県						京 都 府					
監 督 三 浦 慶 農						監 督 井 上 彰 二					
	氏 名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏 名	都道府県	学年	生年月日	性別
取	小 谷 立 早	滋 賀 県	6	H15.7.27	女	取	奥 田 丈 翔	京 都 府	6	H15.7.28	男
受	真 方 颯 希	滋 賀 県	6	H15.6.29	男	受	藤 大 知 貴	京 都 府	6	H15.5.9	男
奈 良 県						大 阪 A					
監 督 南 埜 千 賀						監 督 仙 波 利 章					
	氏 名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏 名	都道府県	学年	生年月日	性別
取	中 山 萌 香	奈 良 県	6	H15.8.27	女	取	山 本 空	大 阪 府	6	H15.7.19	女
受	山 田 賢	奈 良 県	6	H15.9.5	男	受	川 原 康 成	大 阪 府	5	H16.7.29	男
大 阪 B						大 阪 C					
監 督 上 釜 代 三						監 督 川 越 幸 司					
	氏 名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏 名	都道府県	学年	生年月日	性別
取	杉 村 和 太 郎	大 阪 府	6	H16.3.5	男	取	川 越 太 誠	大 阪 府	6	H16.1.7	男
受	渡 辺 憶 人	大 阪 府	4	H17.10.2	男	受	松 浦 銀 志 朗	大 阪 府	6	H15.12.14	男

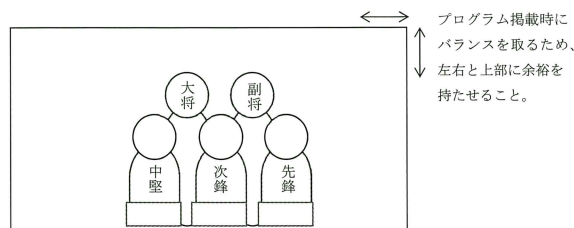
岡山県						香川県					
											
監督 早川 和 徳						監督 河 邊 法 隆					
	氏 名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏 名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	伊 東 宏 祐	岡山県	5	H16.4.27	男	取受	宮 武 真 登	香川県	6	H15.10.1	男
	小 村 瑞 季	岡山県	5	H16.7.15	女		大 西 晃 洋	香川県	6	H16.2.29	男
熊本県						宮崎県					
											
監督 境 憲 泰						監督 山 元 一 孝					
	氏 名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏 名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	柳 田 愛 太	熊本県	6	H15.6.11	男	取受	池 田 隆 成	宮崎県	6	H15.10.22	男
	宮 内 拓 光	熊本県	6	H15.12.6	男		柏 田 楓 真	宮崎県	5	H16.9.1	男
鹿児島県											
											
監督 鮫 島 芳 美											
	氏 名	都道府県	学年	生年月日	性別						
取受	田 畑 亮	鹿児島県	6	H15.9.7	男						
	池 田 海	鹿児島県	6	H15.9.9	男						

厚生労働大臣旗争奪

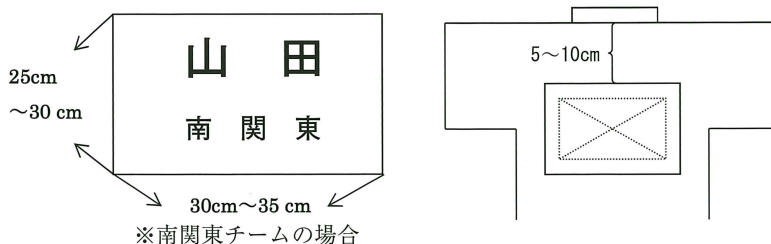
第39回日整全国柔道大会実施要項

- | | | |
|-------|-------|---|
| 1. 日 | 時 | 平成27年10月12日（月・体育の日）午前8時開場
午前9時開会 |
| 2. 会 | 場 | 〒112-0003
東京都文京区春日1-16-30 講道館 学校道場（6階）・女子部道場（5階）
電 話 03-3818-4171 |
| 3. 趣 | 旨 | 柔道整復師の人格の陶冶と資質の向上をはかり、国民医療の発展に尽くし、併せて地域柔道の普及発展と国民の体育増進に寄与することを目的とする。 |
| 4. 主 | 催 | 公益社団法人日本柔道整復師会
〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9
電 話 03-3821-3511 FAX 03-3822-2475
http://www.shadan-nissei.or.jp/ |
| 5. 後 | 援 | 厚生労働省、東京都、公益財団法人講道館、公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社 |
| 6. 協 | 賛 | 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師国民年金基金、日本柔道整復師協同組合 |
| 7. 主 | 管 | 日本柔道整復師会 関東ブロック会・東京ブロック会 |
| 8. 参 | 加 資 格 | (1)柔道ブロックより、選出された参段以上の選手であること。
但し20代はその限りではない。
(2)その年の6月30日現在で日整会員であること。
(3)優勝チームは、次年度に2チーム出場させることができる。
(4)監督と出場選手は、全日本柔道連盟登録済みであること。 |
| 9. 選 | 手 団 | (1)構 成 監督1名 選手5名
(2)選手選考方法 自由とする。
(3)選手内容 大将50歳以上 副将40歳代 中堅30歳代
次鋒30歳代 先鋒20歳代
(4)選手年齢は試合当日の満年齢をもって決める。
(5)配列は生年月日順とするが、同一の場合は軽量より配列のこと。
当該年代の選手には上位年代の選手を当てることができる。
(6)補欠は認めない。
(7)選手の変更は開会式前までに監督が選手係に申し出ることにより認める。
但し、同一年代の者、又は上位年代の者をもって補充する。
なお、試合開始後の変更は、負傷者が出た場合でも認めない。 |
| 10. 試 | 合 | (1)団体トーナメント方式とする。
(2)「柔道整復師柔道試合審判規定」による。
(3)同点の場合は、内容によって勝敗を決する。
内容も同じ場合は、任意選手による代表戦を1回行い必ず勝敗を決する。
(4)試合時間は3分間とする。
(5)不測の事態が生じた場合の処置は、審判長に一任する。
(6)準決勝・決勝戦は7階大道場にて行う。 |

11. 審 判 員 36名 Bライセンス以上
柔道ブロックより各1名とし、残りは大会本部にて選出する。
12. 会 議 審判員監督会議は開会式前に会場にて行う。
13. 形 形の演技は日整柔道形講習会の参加者の中から選考する。
14. 表 彰 (1)優勝・準優勝・第三位(2チーム)を表彰する。
(2)優秀選手5名を表彰する。
(3)功労表彰(審判、監督、選手、形演武者として5回以上の出場通算とする。)
(4)特別功労表彰(選手として10回、15回、20回、以後5回ごとの出場通算とする。)
(5)通算基準は前回大会までとする。
(6)出場証を授与する。
15. 申 し 込 み (1)申し込みは所定の書類により日本柔道整復師会宛に申し込むこと。
(2)参加選手は医師の健康証明書を申し込み時に必ず提出のこと。
(3)申し込み締切日は8月末日必着とする。
16. 交 通 費 選手団の交通費は主催者の負担とする。
17. 宿 泊 (1)宿泊費は各柔道ブロックの負担とする。
(2)宿泊は要請があれば主催者側で宿泊所を紹介する。
18. 集 合 写 真 申込時に提出のこと。



- (1)選手は柔道着を着用。
(2)並びは左から、後列立位：大将、副将、
前列正座：中堅、次鋒、先鋒の順。(膝から上を撮影)
(3)3MB以上のJPGデータで提出のこと。
19. ゼ ッ ケ ン 出場選手は、必ずゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用のこと。







- (1)布地は白地(晒・太綾)で書体は太いゴシックまたは明朝体とし、男子は黒字、女子は濃赤字。
(2)サイズは縦25~30cm、横30~35cm。
(3)苗字(姓)は上側2/3、所属の柔道ブロック名は下側1/3。
(4)縫い付けの場所は後ろ襟から5~10cm、対角線にも強い糸で縫い付けること。

20. 特 記 事 項
- (1)本大会では「試合場におけるコーチの振る舞いについて」平成24年4月1日付け全日本柔道連盟通達（別添参照）を適用する。
 - (2)皮膚真菌症（トングランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
21. そ の 他
- (1)参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。
 - (2)試合当日は健康保険証を持参すること（写でも可）。
 - (3)負傷した者は直ちに大会救護係へ報告し、大会顧問医の診察を受け報告書を提出すること。
 - (4)当日大会で負傷して、やむを得ず病院等に搬送した場合、初診時費用は主催者の日本柔道整復師会負担とする。この報告書の提出なき者は、すべて自己負担とする。大会終了後は受け付けない。

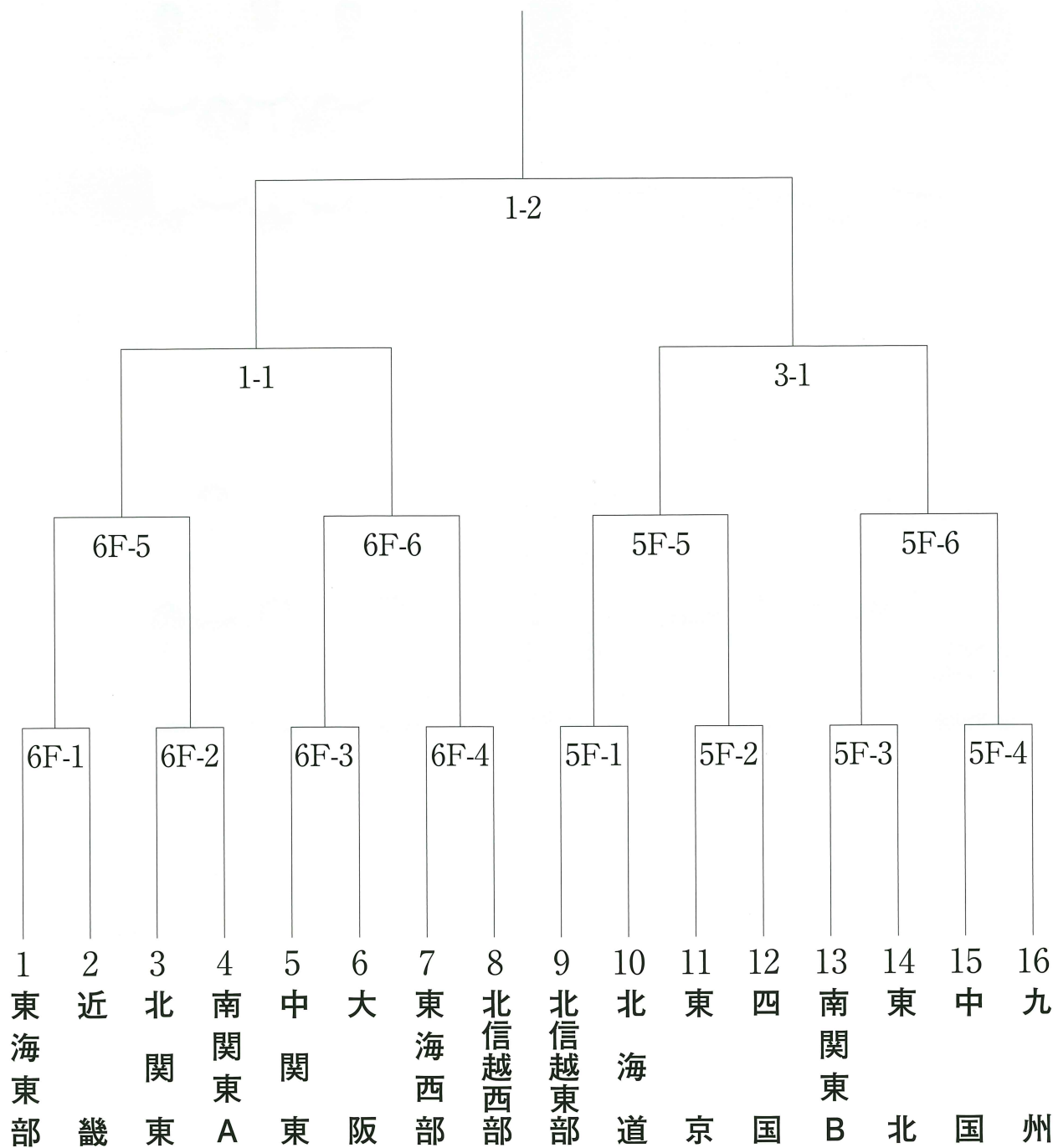
第39回 日整全国柔道大会参加者一覧

北海道							東北					
												
監督 7段 室田 晴 康							監督 6段 大河原 孝					
	段位	氏 名	身長	体重	年令		段位	氏 名	身長	体重	年令	
大将	6段	佐藤 克 広	178	86	56才	大将	5段	亀田 泰 文	173	85	51才	
副将	5段	高橋 一 夫	177	90	46才	副将	5段	工藤 涉	171	100	40才	
中堅	5段	佐藤 裕 美	187	115	40才	中堅	5段	神谷 辰 彦	174	76	39才	
次鋒	4段	室田 多 哉	180	83	31才	次鋒	6段	佐藤 昭 彦	173	130	38才	
先鋒	5段	葉名尻 亘	173	70	30才	先鋒	3段	松田 幸 泰	176	135	31才	
北関東							中関東					
												
監督 7段 倉井 洋 治							監督 6段 真中 進					
	段位	氏 名	身長	体重	年令		段位	氏 名	身長	体重	年令	
大将	5段	小椋 国 吉	164	90	52才	大将	6段	高橋 洋 一	180	94	54才	
副将	6段	嶋村 和 彦	179	100	47才	副将	6段	新井 丈 夫	183	93	42才	
中堅	5段	菅野 真 貴	182	108	36才	中堅	5段	新井 伸 章	181	97	38才	
次鋒	4段	倉井 康 雄	178	92	32才	次鋒	5段	岡本 栄 治	180	95	37才	
先鋒	4段	刈屋 遵	178	84	32才	先鋒	5段	金杉 信 昭	170	75	36才	
南関東A							南関東B					
												
監督 7段 森澤 秀 一							監督 8段 小川 高 巧					
	段位	氏 名	身長	体重	年令		段位	氏 名	身長	体重	年令	
大将	4段	薄井 敏 朗	170	95	57才	大将	7段	宮本 隆 弘	178	90	50才	
副将	5段	清水 泰 平	173	65	44才	副将	6段	岡本 雅 信	184	95	41才	
中堅	3段	池田 寿 士	167	71	41才	中堅	5段	坂本 周 作	175	95	34才	
次鋒	5段	渡邊 健 司	178	80	40才	次鋒	4段	軽部 友 和	178	83	33才	
先鋒	3段	渡邊 公	190	120	33才	先鋒	2段	橋本 大 輝	171	79	24才	

東京							北信越東部					
												
監督 7段 下地 秀和							監督 7段 岩下 富夫					
	段位	氏名	身長	体重	年令		段位	氏名	身長	体重	年令	
大将	5段	齊藤 文教	174	85	53才	大将	5段	齊藤 公志郎	170	90	51才	
副将	5段	津久井 佑隆	174	83	43才	副将	5段	古谷 富治	176	85	43才	
中堅	5段	杉本 秀人	174	100	37才	中堅	5段	牛木 幹人	173	89	38才	
次鋒	3段	大村 昌弘	182	113	36才	次鋒	6段	岩下 貴士	177	110	35才	
先鋒	5段	古賀 崇裕	182	125	34才	先鋒	5段	村山 洸介	167	65	33才	
北信越西部							東海東部					
												
監督 6段 佐々木 西盛							監督 5段 春日井 和幸					
	段位	氏名	身長	体重	年令		段位	氏名	身長	体重	年令	
大将	7段	八本木 通秋	165	80	57才	大将	7段	石田 雅明	180	95	55才	
副将	5段	小倉 弘行	183	100	46才	副将	5段	岩澤 勇治	173	100	47才	
中堅	5段	城 寶忠信	174	93	39才	中堅	4段	石黒 貴彦	192	115	40才	
次鋒	5段	田中 寿人	175	95	36才	次鋒	3段	浅井 友哉	188	107	30才	
先鋒	2段	宮越 将太	172	82	29才	先鋒	3段	梅原 拓実	171	73	26才	
東海西部							近畿					
												
監督 6段 片田 敏司							監督 6段 杉尾 裕司					
	段位	氏名	身長	体重	年令		段位	氏名	身長	体重	年令	
大将	6段	中井 孝好	168	76	58才	大将	4段	川口 雅也	175	110	54才	
副将	5段	三並 孝豪	182	107	44才	副将	6段	湊谷 知幹	179	115	43才	
中堅	5段	川崎 洋平	174	90	37才	中堅	5段	平野 大亮	187	82	40才	
次鋒	3段	星野 紘輝	177	100	37才	次鋒	5段	磯田 和伸	168	82	33才	
先鋒	3段	札堂 勇	174	86	34才	先鋒	2段	ガンバートル・フデムフ	173	91	28才	

大 阪							中 国					
												
監 督 6段 安 田 剛							監 督 5段 渡 辺 剛					
	段位	氏 名	身長	体重	年令		段位	氏 名	身長	体重	年令	
大将	7段	玉 山 晋 治	173	85	52才	大将	6段	神 原 和 成	172	95	54才	
副将	6段	平 田 和 義	178	105	44才	副将	5段	中 谷 弘 策	182	100	48才	
中堅	6段	桂 剛	178	96	43才	中堅	3段	森 川 雄 策	173	83	37才	
次鋒	4段	平 岡 政 憲	170	148	37才	次鋒	3段	田 中 栄 一	172	78	34才	
先鋒	2段	芝 和 樹	168	89	31才	先鋒	3段	富 岡 享 也	175	92	29才	
四 国							九 州					
												
監 督 5段 亀 岡 英 仁							監 督 6段 重 松 哲 夫					
	段位	氏 名	身長	体重	年令		段位	氏 名	身長	体重	年令	
大将	7段	茂 木 春 喜	173	83	61才	大将	7段	安 東 鉄 男	176	89	55才	
副将	4段	福 井 宏 治	178	92	42才	副将	6段	檜 山 尚 浩	183	109	46才	
中堅	5段	吉 本 大 輔	169	75	38才	中堅	5段	馬 場 健 太 郎	163	80	36才	
次鋒	5段	古 味 直 憲	174	92	37才	次鋒	4段	長 野 諭	175	95	35才	
先鋒	3段	多 田 慎 吾	171	100	29才	先鋒	3段	松 田 純	175	88	32才	

第39回日整全国柔道大会 トーナメント表



※ 1回戦・2回戦は、6階学校道場（1-8）・5階女子部道場（9-16）で実施

※ 準決勝・決勝は、7階大道場で実施

形の演武

投の形

(取) 6段 藤崎 満 (千葉県) (受) 6段 妹尾 徹 (千葉県)

古式の形

(取) 7段 藤川 進 (群馬県) (受) 6段 細貝 昭吾 (群馬県)

古式の形

(取) 7段 見原 道生 (宮崎県) (受) 6段 甲斐 浩二 (宮崎県)

平成27年度 日整全国柔道大会功労表彰者氏名一覧

(敬称略・順不同)

特別功労者表彰 (15回)

小 椋 国 吉 (栃木県)

特別功労者表彰 (10回)

岡 本 雅 信 (千葉県)

功労者表彰 (5回)

佐 藤 克 広 (北海道)	和 久 朋 行 (北海道)	大河原 孝 (岩手県)
佐 藤 昭 彦 (宮城県)	妹 尾 徹 (千葉県)	松 本 鉄 雄 (神奈川県)
杉 本 秀 人 (東京都)	斉 藤 文 教 (東京都)	村 山 洸 介 (長野県)
一 瀬 克 紘 (静岡県)	中 山 智 史 (岐阜県)	大 矢 八 平 (兵庫県)
玉 山 晋 治 (大阪府)	樋 口 真 臣 (大阪府)	

フェアプレー賞選考基準

フェアプレー賞選考委員が、3回戦までの敗退チームの中より、賞の対象として、監督選手を含めて、試合態度の優良なチームを各試合場より1チーム選考し表彰いたします。

なお、選考されたチームは、閉会式で表彰いたしますので、帰らずに待機してください。

※フェアプレー賞 (平成20年度17回大会より創設)

日整全国少年柔道大会 栄光の記録

回	年月日／会場	優 勝	準 優 勝	第 3 位	第 3 位
第1回	H. 4.10. 4 講 道 館	東 北	東 海 西 部	近 畿	中 関 東
第2回	H. 5.10. 3 講 道 館	近 畿	大 阪	北 海 道	北 信 越 西 部
第3回	H. 6.10. 2 講 道 館	北 信 越 西 部	中 関 東	大 阪	東 京 A
第4回	H. 7.10.15 講 道 館	大 阪	北 信 越 西 部	北 海 道	北 信 越 東 部
第5回	H. 8.10. 6 講 道 館	北 信 越 西 部	北 海 道	南 関 東	九 州
第6回	H. 9.10.12 講 道 館	羽島柔道少年団 (岐阜県)	三国町柔道教室 (福井県)	岡山錬成会 (岡山県)	北富士柔道スポーツ少年団 (山梨県)
第7回	H.10.10.11 講 道 館	東福岡柔道教室 (福岡県)	羽島柔道少年団 (岐阜県)	相武館吉田道場 (神奈川県)	共栄塾中田道場 (富山県)
第8回	H.11.10.11 講 道 館	黒崎町柔道連盟 (新潟県)	一道館田代道場 (東京 A)	東福岡道場教室 (福岡県)	大石道場 (愛知県)
第9回	H.12.10. 9 講 道 館	五條五大館道場 (奈良県)	朝飛道場 (神奈川県)	正導館米田道場 (大阪府)	黒崎町柔道連盟 (新潟県)
第10回	H.13.10. 8 講 道 館	愛 知 県	北 海 道	三 重 県	奈 良 県
第11回	H.14.10.14 講 道 館	福 岡 県	長 野 県	神 奈 川 県	千 葉 県
第12回	H.15.10.13 講 道 館	岐 阜 県	愛 知 県	兵 庫 県	和 歌 山 県
第13回	H.16.10.11 講 道 館	愛 知 県	奈 良 県	熊 本 県	宮 崎 県
第14回	H.17.10.10 講 道 館	兵 庫 県	広 島 県	神 奈 川 県	千 葉 県
第15回	H.18.10. 9 講 道 館	奈 良 県	福 井 県	兵 庫 県	徳 島 県
第16回	H.19.10. 8 講 道 館	宮 崎 県	大 阪 府	広 島 県	福 岡 県
第17回	H.20.10.13 講 道 館	神 奈 川 県	北 海 道	兵 庫 県	青 森 県
第18回	H.21.10.12 講 道 館	兵 庫 県	愛 知 県	神 奈 川 県	広 島 県
第19回	H.22.10.11 講 道 館	神 奈 川 県	奈 良 県	東 京 A	徳 島 県
第20回	H.23.10.10 講 道 館	神 奈 川 県	茨 城 県	三 重 県	東 京 A
第21回	H.24.10. 8 講 道 館	茨 城 県	神 奈 川 県	京 都 府	大 阪 府
第22回	H.25.10.14 講 道 館	茨 城 県	愛 知 県	岐 阜 県	富 山 県
第23回	H.26.10.13 講 道 館	青 森 県	山 口 県	広 島 県	愛 知 県
第24回	H.27.10.12 講 道 館				

日整全国柔道大会 栄光の記録

回	年月日／会 場	優 勝	準優勝	第三位	第三位
第 1 回	S.30.2.20 講 道 館	(青年の部)			/
		関本 進(茨 城)	古関光正(宮 城)	川口良男(神奈川)	
		(壮年前期の部)			
		高嶋道夫(富 山)	伊勢茂一(兵 庫)	二瓶英雄(北海道)	
		(壮年後期の部)			
		田代文衛(愛 知)	萩原広雄(兵 庫)	本部正雄(東 京)	
第 2 回	S.53.10.28 講 道 館	南 関 東	北 信 越 西 部	四 国	北 関 東
第 3 回	S.54.9.1 京都旧武徳殿	北 信 越 西 部	東 北	南 関 東	東 海 西 部
第 4 回	S.55.8.30 講 道 館	東 海 東 部	東 北	北 信 越 西 部	西 東 京
第 5 回	S.56.10.24 横浜文化体育館	九 州	大 阪	南 関 東	北 関 東
第 6 回	S.57.9.18 愛知県スポーツ会館	東 京	九 州	東 北	東 海 東 部
第 7 回	S.58.11.5 神戸市立中央体育館	東 北	東 京	北 信 越 西 部	九 州
第 8 回	S.59.10.27 講 道 館	東 北	東 京	北 関 東	東 海 東 部
第 9 回	S.60.10.26 新潟市鳥屋野総合体育館武道場	東 北	北 海 道	南 関 東	東 京
第10回	S.61.10.25 千葉県武道館	東 北	東 京	北 関 東	東 海 東 部
第11回	S.62.10.24 大阪市立修道館	東 海 東 部	東 京	東 北	九 州
第12回	S.63.10.22 宮城県武道館	東 海 東 部	東 京	北 信 越 西 部	大 阪
第13回	H.元.10.28 京都市武道センター	近 畿	東 京	東 海 東 部	東 北
第14回	H.2.10.27 埼玉県立武道館	東 海 東 部	南 関 東	中 関 東	東 海 西 部
第15回	H.3.10.26 岡山県立武道館	東 海 東 部	北 信 越 西 部	近 畿	東 北
(通算16回) 第 1 回	H.4.10.4 講 道 館	北 海 道	東 北	九 州	/
(通算17回) 第 2 回	H.5.10.3 講 道 館	東 北	東 海 東 部	東 京	/
(通算18回) 第 3 回	H.6.10.2 講 道 館	東 海 東 部	北 海 道	東 北	/
第19回	H.7.10.15 講 道 館	東 海 東 部	東 京	九 州	北 海 道
第20回	H.8.10.6 講 道 館	東 海 東 部	東 京	南 関 東	九 州
第21回	H.9.10.12 講 道 館	東 京	南 関 東	東 海 東 部	北 信 越 西 部
第22回	H.10.10.11 講 道 館	東 京	北 信 越 西 部	北 関 東	南 関 東
第23回	H.11.10.11 講 道 館	東 京	東 海 東 部	北 信 越 西 部	東 北
第24回	H.12.10.9 講 道 館	東 京	北 信 越 西 部	中 関 東	北 信 越 東 部
第25回	H.13.10.8 講 道 館	東 京	中 関 東	近 畿	北 関 東
第26回	H.14.10.14 講 道 館	東 京	東 海 東 部	大 阪	九 州
第27回	H.15.10.13 講 道 館	大 阪	中 関 東	中 国	九 州
第28回	H.16.10.11 講 道 館	北 信 越 西 部	九 州	東 北	北 関 東

回	年月日／会 場	優 勝	準優勝	第三位	第三位
第29回	H.17.10.10 講 道 館	九 州	中 国	北信越西部B	北信越西部A
第30回	H.18.10.9 講 道 館	大 阪	東 京	北信越西部	九 州 A
第31回	H.19.10.8 講 道 館	東 京	北信越東部	大 阪 A	中 国
第32回	H.20.10.13 講 道 館	東 京 A	九 州	大 阪	北信越西部
第33回	H.21.10.12 講 道 館	東 京 A	南 関 東	北信越西部	東 京 B
第34回	H.22.10.11 講 道 館	北信越西部	東 京 A	北信越東部	南 関 東
第35回	H.23.10.10 講 道 館	東 京	北信越西部A	東 海 東 部	大 阪
第36回	H.24.10.8 講 道 館	北信越西部	東 海 東 部	東 京 A	東 京 B
第37回	H.25.10.14 講 道 館	近 畿	東 京	北信越西部B	北信越西部A
第38回	H.26.10.13 講 道 館	南 関 東	北信越西部	中 関 東	北 海 道
第39回	H.27.10.12 講 道 館				

日整全国少年柔道形競技会 栄光の記録

回	年月日／会 場	第1位	第2位	第3位	第4位
第1回	H.23.10.10 講 道 館	宮 崎 県	神 奈 川 県	東 京 都	岡 山 県
第2回	H.24.10.8 講 道 館	愛 知 県	香 川 県	三 重 県	岡 山 県
第3回	H.25.10.14 講 道 館	東 京 都	岡 山 県	福 井 県	三 重 県
第4回	H.26.10.13 講 道 館	東 京 A	青 森 A	兵 庫 県	岐 阜 県
第5回	H.27.10.12 講 道 館				

日整全国柔道大会 「形」演武者

回	年月日	会場	演 技 者			所 属
第1回	S.30.2.20	講道館	(投の形)	(取) 蔦谷 正雄	(受) 高野 甚平	(東京都)
			(偽我流表形)	(捕) 伊東 清治	(受) 関口 敏雄	(東京都)
			(無想流之形)	井上清三郎	谷本 一一	(香川県)
			(香取神道流居合術)		杉野 嘉男	(神奈川県)
			(双水執流柔術腰廻之形)		佐藤昇一郎	(東京都)
			(警視流拳法之形)	(捕) 東城福三郎	(受) 鈴木 鑠	(東京都)
			(真蔭流柔術之形)	(捕) 三上賢治郎	(受) 瀧沢常三郎	(東京都)
			(天神真揚流柔術之形)	(捕) 関根 源内	(受) 関根 英男	(東京都)
			(天神真揚流柔術之形)		(捕) 宮本 半蔵 (受) 岩佐 之	(東京都) (宮城県)
			(極の形)	(取) 前田 武郷	(受) 仙波 忠雄	(東京都)
(古式の形)	(取) 黒須 春次	(受) 藤田 政信	(東京都)			
第2回	S.53.10.28	講道館	(投の形)	(取) 六段 渋谷 正久	(受) 五段 須藤 安通	(東京都)
			(古式の形)	(取) 八段 大沢貫一郎	(受) 七段 三浦 六郎	(東京都)
第3回	S.54.9.1	京都旧武徳殿	(投の形)	(取) 六段 大槻 榊美	(受) 五段 三宅 博道	(京都府)
			(古式の形)	(取) 八段 中村治一郎	(受) 八段 廣谷 正己	(京都府)
第4回	S.55.8.30	講道館	(投の形)	(取) 六段 六郷 浩庸	(受) 五段 岩崎 律義	(愛知県)
			(極の形)	(取) 八段 渡辺利一郎	(受) 五段 鈴木 健一	(神奈川県)
第5回	S.56.10.24	横浜文化体育館	(投の形)	(取) 四段 林 紀博	(受) 四段 山下三樹夫	(北海道)
			(古式の形)	(取) 八段 島谷 一美	(受) 六段 鈴木 荘士	(宮城県)
第6回	S.57.9.18	愛知県スポーツ会館	(投の形)	(取) 七段 加藤 亨	(受) 七段 武原 利雄	(大分県)
			(古式の形)	(取) 八段 小島 吉雄	(受) 六段 稲木 博	(福井県)
第7回	S.58.11.5	神戸市立中央体育館	(投の形)	(取) 五段 湯浅 光範	(受) 五段 石岡 順三	(広島県)
			(古式の形)	(取) 八段 湊 庄市	(受) 八段 原田 岩雄	(徳島県)
第8回	S.59.10.27	講道館	(極の形)	(取) 六段 高木 志行	(受) 六段 長ヶ部孔司	(東京都)
			(古式の形)	(取) 八段 伊藤 秋夫	(受) 八段 三浦 六郎	(東京都)
第9回	S.60.10.26	新潟市鳥谷野総合体育館武道場	(投の形)	(取) 五段 伊東 祐男	(受) 五段 霜鳥 芳男	(新潟県)
			(古式の形)	(取) 七段 勝山 清一	(受) 八段 久保 照夫	(富山県)
第10回	S.61.10.25	千葉武道館	(投の形)	(取) 八段 加藤 幸夫	(受) 六段 須賀 康明	(千葉県)
			(古式の形)	(取) 九段 鈴木 鳥松	(受) 七段 下野 努	(茨城県)
第11回	S.62.10.24	大阪市立修道館	(極の形)	(取) 六段 岩田 勝	(受) 五段 松下 倫久	(大阪府)
			(古式の形)	(取) 八段 中井 秀雄	(受) 八段 廣谷 正己	(京都府)
第12回	S.63.10.22	宮城県武道館	(投裏の形)	(取) 七段 工藤 兼雄	(受) 四段 工藤 克之	(秋田県)
			(古式の形)	(取) 九段 島谷 一美	(受) 七段 鈴木 壯士	(宮城県)
第13回	H.元.10.28	京都市武道センター	(五の形)	(取) 八段 中井 秀雄	(受) 八段 廣谷 正己	(京都府)
			(極の形)	(取) 七段 井上 彰二	(受) 六段 道家 勝昭	(京都府)
第14回	H.2.10.27	埼玉県立武道館	(古式の形)	(取) 七段 中野 高男	(受) 六段 村田 次郎	(埼玉県)
			(極の形)	(取) 七段 石田金次郎	(受) 七段 會田 俊雄	(埼玉県)
第15回	H.3.10.26	岡山武道館	(極の形)	(取) 八段 佐藤 克己	(受) 七段 坪井 昇	(岡山県)
			(起倒流)	(取) 七段 内野 幸重	(受) 五段 大谷 崇正	(岡山県)
第16回	H.4.10.4	講道館	(極の形)	(取) 七段 都築 茂	(受) 七段 春日 邦人	(東京都)
			(天神真揚流・投捨の形)		(取) 免許 柴田 孝一 (受) 柴田 孝和	(東京都)
第17回	H.5.10.3	講道館	(投の形)	(取) 六段 田中 一郎	(受) 五段 下地 秀和	(東京都)
			(五の形)	(取) 八段 鈴木 義彦	(受) 八段 新岡 正三	(東京都)
第18回	H.6.10.2	講道館	(極の形)	(取) 六段 篠原 範昭	(受) 七段 長ヶ部孔司	(東京都)
			(柔の形)	(取) 六段 梅津 勝子	(受) 三段 川島 芳江	(東京都)
第19回	H.7.10.15	講道館	(投の形)	(取) 七段 英 道生	(受) 六段 斉藤 英男	(神奈川県)
			(古式の形)	(取) 七段 中野 高男	(受) 七段 村田 次郎	(埼玉県)
第20回	H.8.10.6	講道館	(投の形)	(取) 六段 吉田 正治	(受) 五段 相沢 克己	(千葉県)
			(古式の形)		(取) 八段 下野 努 (受) 七段 鈴木 荘士	(茨城県) (宮城県)
第21回	H.9.10.12	講道館	(投の形)	(取) 六段 荻野 和重	(受) 五段 荻野 義之	(埼玉県)
			(古式の形)	(取) 七段 野村 喜好	(受) 六段 前原 幸治	(東京都)

回	年月日	会場	演 技 者				所 属	
第22回	H.10.10.11	講道館	(投の形) (取) 六段	大藤 忠昭	(受) 五段	田島 隆行	(群馬県)	
			(古式の形) (取) 七段	木下 尚光	(受) 五段	出雲 政夫	(栃木県)	
第23回	H.11.10.11	講道館	(投の形) (投) 四段	小池 正人	(受) 三段	稲見 浩一	(大阪府)	
			(起倒流之形) (取形) 七段	井上 彰二	(請立) 五段	岡島 順	(京都府)	
第24回	H.12.10.9	講道館	(柔の形)		(取) 五段	横山 悦子	(福井県)	
					(受) 四段	大森 千草	(長野県)	
第25回	H.13.10.8	講道館	(古式の形) (取) 七段	林 岩男	(受) 六段	吉留 義幸	(鹿児島県)	
			(柔の形) (取) 四段	川島 芳江	(受) 三段	鶴岡 圭	(東京都)	
第26回	H.14.10.14	講道館	(五の形) (取) 七段	松本 裕司	(受) 五段	竹田 昌司	(香川県)	
			(投の形) (取) 七段	室田 晴康	(受) 五段	葉名尻 任	(北海道)	
第27回	H.15.10.13	講道館	(講道館護身術) (取) 六段	酒井 義之	(受) 六段	中村 寿一	(静岡県)	
			(柔の形) (取) 六段	大久保達朗	(受) 五段	重松 哲夫	(福岡県)	
第28回	H.16.10.11	講道館	(五の形) (取) 六段	末永 明信	(受) 六段	神田 雅春	(富山県)	
			(投の形) (取) 六段	富田 康之	(受) 五段	前浜 忠成	(兵庫県)	
第29回	H.17.10.10	講道館	(古式の形) (取) 七段	齋藤 尚道	(受) 六段	奈良岡英雄	(青森県)	
			(投の形) (取) 五段	渡邊 勇次	(受) 五段	篠田 善晴	(岐阜県)	
第30回	H.18.10.9	講道館	(固の形) (取) 七段	山元 一孝	(受) 六段	奈須 開生	(宮崎県)	
			(古式の形) (取) 七段	原田 照夫	(受) 五段	小沢 昭夫	(埼玉県)	
第31回	H.19.10.8	講道館	(柔の形) (取) 六段	伊福 義雄	(受) 五段	甲斐 浩二	(宮崎県)	
			(極の形) (取) 六段	榎本 好根	(受) 五段	春日井和幸	(愛知県)	
第32回	H.20.10.13	講道館	(投の形) (取) 六段	内山 貴之	(受) 三段	松井 孝文	(長野県)	
			(柔の形) (取) 五段	相羽 秀昭	(受) 五段	森 正仁	(愛知県)	
第33回	H.21.10.12	講道館	(柔の形) (取) 六段	榎本 好根	(受) 五段	春日井和幸	(愛知県)	
			(固の形) (取) 六段	真中 進	(受) 六段	一ツ柳 明	(茨城県)	
第34回	H.22.10.11	講道館	(講道館護身術)	(取) 六段	榎本 好根	(受) 六段	中村 太	(愛知県)
				(取) 五段	甲斐 浩二	(受) 六段	伊福 義雄	(宮崎県)
			(柔の形)	(取) 五段	荒井 薫	(受) 四段	大橋 智洋	(栃木県)
				(取) 六段	藤川 進	(受) 五段	櫻井 太郎	(群馬県)
第35回	H.23.10.10	講道館	(五の形)	(取) 七段	淵辺 吉博	(受) 六段	小澤 昭夫	(埼玉県)
				(取) 六段	細貝 昭吾	(受) 六段	藤川 進	(群馬県)
第36回	H.24.10.8	講道館	(投の形)	(取) 六段	室田 次朗	(受) 六段	徳留 義見	(神奈川県)
				(取) 三段	三村 真輝	(受) 五段	藤原 靖真	(岡山県)
第37回	H.25.10.14	講道館	(柔の形)	(取) 五段	青木 保宏	(受) 六段	榎本 好根	(愛知県)
				(古式の形) (取) 五段	春日井和幸	(受) 六段	中村 太	(愛知県)
第38回	H.26.10.13	講道館	(極の形) (取) 六段	(取) 六段	中澤 伸一	(受) 五段	中澤 正	(北海道)
				(固の形) (取) 六段	夫馬喜久治	(受) 五段	春日井和幸	(愛知県)
第39回	H.27.00.00	講道館	(柔の形)	(取) 六段	真中 進	(受) 五段	青木 竜也	(茨城県)
				(取) 五段	相羽 秀昭	(受) 六段	森 正仁	(愛知県)
第39回	H.27.00.00	講道館	(柔の形) (取) 七段	横山 悦子	(受) 六段	大森 千草	(長野県)	
				(固の形) (取) 四段	中山 智史	(受) 四段	林 聖治	(岐阜県)
第39回	H.27.00.00	講道館	(講道館護身術) (取) 六段	阿部 達夫	(受) 七段	難波 英樹	(東京都)	
				(五の形) (取) 六段	山本 幸雄	(受) 六段	川口 稔	(福井県)
第39回	H.27.00.00	講道館	(投の形) (取) 六段	藤崎 満	(受) 六段	妹尾 徹	(千葉県)	
				(古式の形) (取) 七段	藤川 進	(受) 六段	細貝 昭吾	(群馬県)
第39回	H.27.00.00	講道館	(取) 七段	見原 道生	(受) 六段	甲斐 浩二	(宮崎県)	

日整全国柔道大会 功劳表彰者氏名

(敬称略・順不同)

回・年月日	氏 名 ・ ブロック名					
第7回 (S.58.11.5)	滝沢 茂(東北) 渡辺利一郎(南関東) 宮本 隆(南関東)	木暮 昌利(北関東) 松下 倫久(大阪) 武田 道昭(四国)	田村 四郎(東京) 工藤喜代廣(南関東) 栗山 昇(北信越東部)	望月 映英(東海東部) 石橋 良治(中国) 上田 隆三(東京)		
第8回 (S.59.10.27)	田村 彰国(北関東) 加藤 幸夫(南関東) 木村 良徳(東海西部)	吉田 義正(東海東部) 重白太慧人(中国) 大川 健介(四国)	関口 孝義(北関東) 篠原 博義(北信越東部) 坪田 栄吉(東海西部)	早瀬 高行(東海東部) 富岡 周三(中国) 橋本 保範(九州)		
第9回 (S.60.10.26)	佐藤 良夫(東北) 見田 宮三(東海東部)	大前 正行(東海西部) 水野 勝夫(北信越西部)	吉田 公一(北関東) 宗宮 市雄(東海西部)	岩井 克良(北信越西部)		
第10回 (S.61.10.25)	北村 守(北海道) 岩崎 健二(東北) 新潟 正三(東京) 小野澤昭雄(東京)	高宮 廣(東京) 山口 政吉(大阪) 松浦 明弘(大阪)	鈴木 壮士(東北) 北爪 隆雄(北関東) 三浦 六郎(東京)	安藤 茂(大阪) 柏 固郎(大阪) 湊 庄市(四国)		
第11回 (S.62.10.24)	日野 暢也(北海道) 村山 良治(北信越東部) 八尋 力(近畿)	雑賀 昌盛(近畿) 野口 幸男(九州)	浅野 栄一(北信越東部) 伊東 雅和(東海西部)	田島 常留(九州) 大住 順治(中国)		
第12回 (S.63.10.22)	特別表彰	木暮 昌利(北関東)(10回) 門屋 賢悟(北海道) 齋藤 貢(東北) 池内 博彦(中関東) 稲木 博(北信越西部)	蕪木 和雄(北信越東部) 中上 正男(大阪) 西原 一鏞(大阪) 西野 和弘(近畿)	外尾 真弘(北海道) 山浦 道夫(北関東) 佐々木政彦(東京) 河野 弘(中国)	石川 裕章(東海東部) 長尾 大蔵(大阪) 河野 弘(中国)	
第13回 (H.元.10.28)	特別表彰	富岡 周三(中国)(10回) 室田 晴康(北海道) 英 道生(南関東) 飯塚 明(東京)	加藤 文蔵(東海西部) 坪井 昇(中国) 清川 義郎(九州)	五月女欣也(北関東) 武田 正(東京) 神田 雅春(北信越西部)	田中 俊彦(東海東部) 橋詰 晟(四国)	
第14回 (H.2.10.27)	特別表彰	佐藤 良夫(東北)(10回) 宮本 隆(南関東)(10回) 大西 猛(北海道) 松江 隆(大阪)	須藤 十(東北) 中西 敏昭(大阪)	滝沢 茂(東北)(10回) 新井 良政(中関東)	薄井 敏朗(南関東)	
第15回 (H.3.10.26)	特別表彰	井出 昌明(北関東) 藤崎 満(南関東) 東 秀光(北信越西部)	松下 倫久(大阪)(10回) 加藤伊三郎(中関東) 岩下 富夫(北信越東部) 酒井 初雄(東海東部)	関口 明(中関東) 内山 富之(北信越東部) 松本 祐司(四国)	中野 高男(中関東) 小竹 一良(北信越西部) 岡田 安和(中国)	
第16回 (H.4.10.4)		下野 努(中関東) 中田喜代司(東海西部) 久藤 利喜(中国)	上條 信治(北信越西部) 佐藤 通泰(中国) 石坂 修一(九州)	小柴徳太郎(東海西部) 宮岡 健治(四国)	橋本 誠(東海東部) 大住 武(四国)	
第17回 (H.5.10.3)	特別表彰	倉井 洋治(北関東) 木山 時雨(北信越西部)	小野澤昭雄(東京)(10回) 田中 登(南関東) 武田 克彦(東海西部)	西原 一鏞(大阪)(10回) 難波 英樹(東京) 磯江 信巖(四国)	大森 素久(北信越東部) 国沢 光雄(四国)	
第18回 (H.6.10.2)	特別表彰	山口 正(東京)	石川 裕章(東海東部)(10回) 三並 良雄(東海西部)	池田 修平(北信越西部)	久保山 隆(九州)	
第19回 (H.7.10.15)	特別表彰	宮本 隆(南関東)(15回) 佐々木政彦(中関東)(10回) 田中 俊彦(東海東部)(10回) 佐藤 武(北信越東部) 山下 武(近畿) 江田 三男(南関東)	瀨尾 健次(東海東部) 山元 俊隆(東海東部) 川瀬 泰司(中国)	富岡 周三(中国)(15回) 五月女欣也(北関東)(10回) 千葉 覚貞(北海道) 小林惣重郎(東京) 大本 広雄(北海道)	畑中 稔(中国) 広谷 正己(近畿)	
第20回 (H.8.10.6)	特別表彰	大久保達朗(九州) 水元 一男(中関東)	松下 倫久(大阪)(15回) 岩崎 健二(東北)(10回) 竹谷 齐(北海道) 吉田 新吾(大阪)	飯塚 明(東京)(10回) 平尾 良彦(近畿) 橋本 昇(東京)	細川 清治(東海西部)	
第21回 (H.9.10.12)	特別表彰	石田 雅明(東海東部) 坂本 恒夫(東京)	雑賀 昌盛(近畿)(10回) 柴田 秋実(北海道) 佐藤 勝利(東京)	松本 祐司(四国)(10回) 高橋 浩一(北関東)	中山 泰雄(四国)	

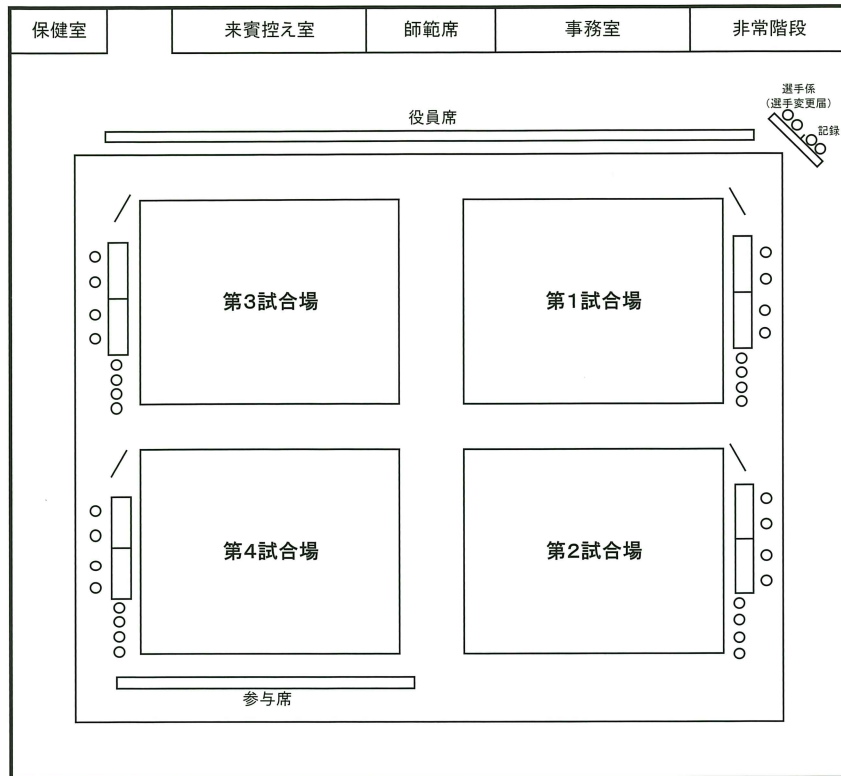
回・年月日	氏名・ブロック名
第22回 (H.10.10.11)	特別表彰 佐藤 良夫(岩手)(15回) 難波 英樹(東京)(10回) 飯田 喜七(岡山) 篠原 範昭(東京) 手嶋新一郎(福岡) 石坂 秀司(長野) 相馬 孝之(新潟) 平田 宏文(徳島)
第23回 (H.11.10.11)	特別表彰 英 道生(神奈川)(10回) 稲垣 智信(北海道) 向山 一夫(山梨) 重石 一昭(大分) 佐藤 太(秋田) 岩澤 勇治(静岡) 石田金次郎(埼玉) 山下 淳(大阪) 會田 俊雄(埼玉) 神原 和成(広島)
第24回 (H.12.10.9)	特別表彰 滝沢 茂(青森)(15回) 小竹 一良(富山)(10回) 佐野 秀明(東京) 玉川 雅淳(愛知) 吉田 篤生(岐阜) 磯田 實(兵庫)
第25回 (H.13.10.8)	特別表彰 富岡 周三(岡山)(20回) 薄井 敏朗(千葉)(10回) 大澤 均(群馬) 伊藤 孝彦(三重) 久乗 崇(神奈川) 渡辺 剛(山口) 加藤 勝範(新潟) 利仁(香川)
第26回 (H.14.10.14)	特別表彰 倉井 洋治(栃木)(10回) 吉田 新吾(大阪)(10回) 工藤 克之(秋田) 吉野 道夫(神奈川) 海津 和正(東京) 酒井 義之(静岡) 山中 宏之(秋田) 綱井 照高(東京) 西村 義人(東京) 諸山 和美(愛知) 岩下 富夫(長野)(10回) 中山 泰雄(高知)(10回) 雨谷 紀雄(茨城) 松岡 慶樹(東京) 別所 道記(東京) 土屋 靖(和歌山)
第27回 (H.15.10.13)	特別表彰 難波 英樹(東京)(15回) 佐藤 裕美(北海道) 海野 富夫(埼玉) 前田 武昭(東京) 横山 満(東京) 高須賀靖彦(東京) 山本 幸雄(福井) 長ヶ部孔司(山形) 斎藤 和成(千葉) 宇佐美進三(東京) 高木 志行(東京) 今藤 邦宏(東京) 篠田 善晴(岐阜) 田中 俊彦(愛知)(15回) 利幸(埼玉) 松市(千葉) 勝子(東京) 都築 茂(東京) 高橋 久雄(東京) 西尾 勝彦(奈良) 関根 正幸(埼玉) 小坂 敏幸(千葉) 田中 一郎(東京) 池内 雅胤(東京) 伊藤 満雄(東京) 山元 一孝(宮崎)
第28回 (H.16.10.11)	特別表彰 英 道生(神奈川)(15回) 稲垣 智信(北海道)(10回) 岩澤 勇治(静岡)(10回) 平尾 良彦(滋賀)(10回) 築瀬 豊(栃木) 丸田 克幸(石川) 吉澤 賢二(栃木) 八本木通秋(福井) 松本 祐司(香川)(15回) 小椋 国吉(栃木)(10回) 関口 明(埼玉)(10回) 嶋村 和彦(群馬) 森 政彦(大分)
第29回 (H.17.10.10)	特別表彰 五月女欣也(栃木)(15回) 佐藤 太(秋田)(10回) 神原 和成(広島)(10回) 有馬 昇(秋田) 加藤 彰一(愛知) 田中 義昭(大阪) 松井 清忠(広島) 大藤 忠昭(群馬) 紙谷 建生(愛知) 平田 和義(大阪) 鎌倉 和広(香川) 雑賀 昌盛(兵庫)(15回) 橋本 誠(三重)(10回) 高橋 洋一(埼玉) 黒氏 憲(愛知) 尾高 博(岡山) 鈴木 孝年(愛媛) 須賀 康明(千葉) 渡邊 浩二(岐阜) 河野 誠(広島)
第30回 (H.18.10.9)	特別表彰 久乗 崇(神奈川)(10回) 宮嶋 隆(福島) 吉田 孝(千葉) 竹野 敬治(石川) 林 岩男(鹿児島) 宇井 肇(栃木) 吉田 正治(千葉) 川口 稔(福井) 伊藤 孝彦(三重)(10回) 吉博(埼玉) 英男(神奈川) 雄策(山口) 村田 次郎(埼玉) 渡辺 勝男(神奈川) 檜山 尚浩(福岡)
第31回 (H.19.10.8)	特別表彰 別所 道記(東京)(10回) 山下 淳(大阪)(10回) 佐々木辰雄(北海道) 阿部 松雄(新潟) 秋山 啓二(大阪) 塩川 哲也(福岡) 新井 博海(埼玉) 竹上 勝(愛知) 桂 剛(大阪) 諸山 和美(愛知)(10回) 佐々木和行(東京) 石津 佳和(奈良) 中谷 弘(山口)
第32回 (H.20.10.13)	特別表彰 岩下 富夫(長野)(15回) 石坂 修一(福岡)(10回) 草原 征司(北海道) 荻野 義之(埼玉) 吉川 政寛(石川) 竹内 公悦(青森) 森 暁夫(神奈川) 山根 一人(岡山) 佐藤 裕美(北海道)(10回) 成田 正人(青森) 小鳥居寛仁(山梨) 藤川 進(群馬) 下地 秀和(東京)

回・年月日	氏名・ブロック名
第33回 (H.21.10.12)	<p>特別表彰 難波 英樹(東京都)(20回) 稲垣 智信(北海道)(15回) 岩澤 勇治(静岡県)(15回) 有馬 昇(秋田)(10回) 嶋村 和彦(群馬)(10回) 佐野 秀明(東京)(10回) 市川 建(栃木) 岡本 雅信(千葉) 森澤 秀一(千葉) 根岸 清道(神奈川県) 大澤 正英(山梨) 立河 洋(東京) 伊東 祐男(新潟) 牛木 幹人(新潟) 小倉 弘行(石川) 橋本 覚(三重) 竹谷 俊幸(兵庫) 坂本 慎吾(宮崎)</p>
第34回 (H.22.10.11)	<p>特別表彰 五月女 欣也(栃木)(20回) 高橋 洋一(埼玉)(10回) 宮本 隆弘(神奈川県)(10回) 平田 和義(大阪)(10回) 丹尾 辰彦(茨城) 新井 丈夫(埼玉) 宮越 務(富山) 山本 俊広(京都) 平野 相徳(和歌山) 正木 一将(和歌山) 小池 正人(大阪) 藤原 澄男(岡山) 奈須 開生(宮崎)</p>
第35回 (H.23.10.10)	<p>特別表彰 薄井 敏朗(千葉)(15回) 狩野 浩一(群馬)(10回) 川口 稔(福岡)(10回) 森川 雄策(山口)(10回) 檜山 尚浩(福岡)(10回) 工藤 渉(青森) 一ツ柳 明(茨城) 登本 茂芳(埼玉) 渡邊 秀樹(山梨) 畑山 元政(東京) 岩下 貴士(長野) 高塚 剣(愛知) 中井 孝好(三重) 三並 孝豪(岐阜) 吉本 大輔(高知) 小林 信哉(福岡) 平山 隆裕(佐賀)</p>
第36回 (H.24.10.8)	<p>特別表彰 別所 道記(東京)(15回) 黒氏 憲(愛知)(10回) 鈴木 孝年(愛媛)(10回) 高木 啓光(群馬) 細谷 吉隆(千葉) 車 耕作(神奈川県) 小川 高巧(神奈川県) 大村 昌弘(東京) 岡本 栄治(東京) 古谷 富治(新潟) 小林 修(長野) 河合 優(富山) 西岡 正訓(三重) 細野 勝己(岐阜) 小田 剛(大阪) 茂木 春喜(高知) 伊福 義雄(宮崎)</p>
第37回 (H.25.10.14)	<p>特別表彰 佐藤 裕美(北海道)(15回) 神原 和成(広島)(15回) 桂 剛(大阪)(10回) 中谷 弘(山口)(10回) 富岡 利仁(香川)(10回) 新井 伸章(埼玉) 高橋 靖(埼玉) 大友 隆雄(神奈川県) 加藤 学(神奈川県) 坂本 周作(神奈川県) 上本 英彦(東京) 木目 沢哲哉(東京) 津久井 佑隆(東京) 原 豊(東京) 北村 公(新潟) 榎本 好根(愛知) 湊谷 知幹(京都) 黒田 善治(和歌山) 石居 謙二(大阪) 古味 直憲(高知) 重松 哲夫(福岡)</p>
第38回 (H.26.10.13)	<p>特別表彰 岩澤 勇治(静岡県)(20回) 牛木 幹人(新潟)(10回) 小倉 弘行(石川)(10回) 北浦 健司(石川)(10回) 篠田 善晴(岐阜)(10回) 高橋 一夫(北海道) 中澤 伸一(北海道) 徳留 義見(神奈川県) 豊島 公(東京) 奥川 賢一(東京) 城寶 忠信(石川) 田中 寿人(石川)</p>
第39回 (H.27.10.12)	<p>特別表彰 小椋 国吉(栃木県)(15回) 岡本 雅信(千葉県)(10回) 佐藤 克広(北海道) 和久 朋行(北海道) 大河原 孝(岩手県) 佐藤 昭彦(宮城県) 妹尾 徹(千葉県) 松本 鉄雄(神奈川県) 杉本 秀人(東京都) 斉藤 文教(東京都) 村山 洗介(長野県) 一瀬 克紘(静岡県) 中山 智史(岐阜県) 大矢 八平(兵庫県) 玉山 晋治(大阪府) 樋口 真臣(大阪府)</p>

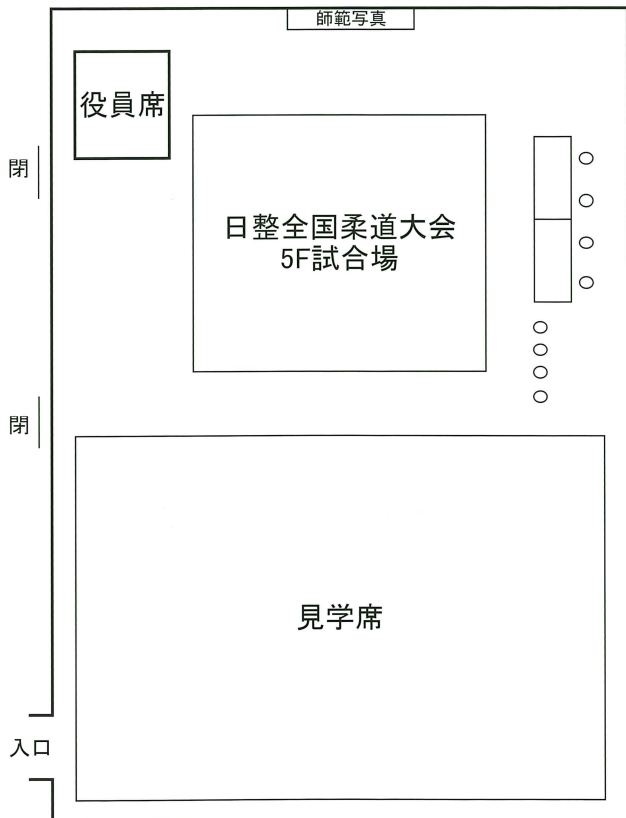
日整全国柔道大会 功労者表彰規則

- (1) 表彰は、日整全国柔道大会に、審判、監督、選手、形演武者として通算5回出場した者に授与する。選手として、通算10回、15回、20回、25回、30回出場者には特別表彰を授与する。
- (2) 表彰は、盾及び賞状を贈り顕彰する。
- (3) 表彰は、大会開会式時の表彰式にて行う。

7階大道場 会場図



5階 女子部道場 会場図



6階 学校道場 会場図

